カ世 南南西 │屋根勾配 4.5寸

方位

部 材 一 覧 表 (各屋根面部材・電装機器など)

				500
No	品名	品番	数	備考
1	MS2407ルファ	VBM240FJ01N	20	開放電圧 (1枚) 22. 121
2	屋外集中パワコン5、5kW耐塩害	VBPC255GS2T	1	
3	延長ケーブル35T 20m	VB80103TP	2	WS22-06751
4	アース線 3.0 m	VB800043	1 <	1
5	耐候性ドリルねじ4×13	VB8M4L13NBP	1	
6	フレームZC(3段用)L2420	VBLLZKFCD3	8	
7	フレームZC(延長2段用)L1585	VBLLZKFCE2	8	
8	フレームZCジョイントセット(2個人)	VBLRS02ZKFCED	4	
9	アンカー70金具セット(5個人)	VBLRS05AK70	8	
1.0	M6フランジナット50個入	VBLR0114	2	
1.1	M6 フランジナット(10個人)	VBLRT10M6FN	1	
12	M 6 × 3 0 ボルト(5 0 個入)	VBLRT50M630	1	
1.3	M 6 × 3 0 ポルト(1 0 個人)	VBLRT10M630	1	
1.4	専用コーキングノズル(2個入り)	VB8CT10P	2	
15	PV押えC(50個入)	VBLR050PVC	1	
16	5×60タッピンねじ(50本入)	VBLR50F560T	5	
1.7	5×60タッピンねじ(10本入)	VBLR10F560T	1	
1.8	アンカー用スペアセット	VBLRSAKSP	1	
19	化粧カバー1540 (1本入)	VBLK01C1540	4	
20	カバー金具(2個入)	VBLR02KKC	4	
21	一括制御リモコン	VBPR203M	1	
太	陽電池モジュール ①:M:	S240α	② :M	S120a
	陽電池容量 4.80	k W	③:	

4.80 k W 太 陽 電 池 谷 重 (3) : 蓄電池合計容量 0.0 k W h

屋根置き 瓦形状: 化粧スレート瓦 野地板:構造用合板12mm以上 基本直列枚数 10.0 直列 2系統(パワコンA)昇圧なし

A 2	A 2	A 2	A 2
A 2	A 2	A 2	A 2
A 1	A 1	A 2	A 2
A 1	A 1	A 1	A 1
A 1	A 1	A 1	A 1

#### [注記]

- ●瓦種類、基準風速、地表面粗度区分、設置エリア、垂直積雪量、屋根勾配、 屋根状態、屋根条件、平均屋根高さにより設置できない場合があります
- \*設計資料等で設置条件を必ずご確認ください
- ●適切な控え寸法を確保できる設置面積(屋根の大きさ)があることをご確認ください。 (積算時の屋根寸法より実際の屋根寸法が小さい場合は設置できません)
- ●基準風速に関する制限、塩害に関する制限、影の影響に関する制限を 設計資料(適用表等)でご確認ください
- ★モジュールは年間を通して日影にならない場所に設置してください
- ●垂直積雪量は各行政庁(建築指導課など)が発表している垂直積雪量に準拠してください (建築基準法施行令第86条第3項に基づく垂直積雪量)
  - \*設計資料の積雪に関する注意事項をご確認ください 施工説明書は同梱出荷しておりません(2019年4月より)

●設置する方位はなるべく南向きに設置してください

設置面積が不足する場合は東面あるいは西面に設置し、北面への設置は避けてください

・北面に設置すると十分な発電量が得られない

・光害が発生する 等の問題が生じるおそれがあります

(北面以外でも設置場所条件により、同様の問題が生じるおそれがあります) 条件を考慮して設置してください

- ●設置可否、設置方法は建築側の責任で事前に充分ご検討ください
- ●系統連系は、事前に電力会社との協議が必要です

2023 年02月15日

●太陽電池モジュールからの配線方法、引込み位置、引込み方法を充分にご検討ください

縮尺

プラン図|簡易レイアプト図 <u>★枚申1 枚目</u> 提案No (一財) 滋賀県建 YG6RMB

西林口2期8-8号地 太陽光 外つば2工法 屋根置き MODULUS MS240a アン カー方式(70mm) 化粧スレート

理 1/100 様名

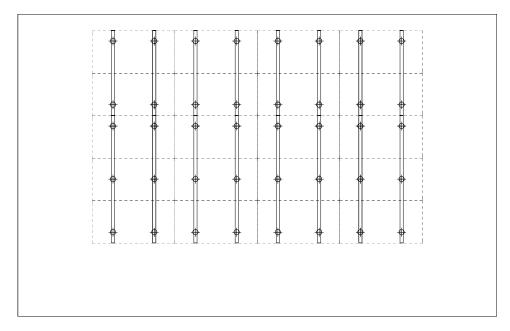
ご担当

売店 様名

ご担当

部材一覧表 太陽電池モジュール ①:MS240α 2:MS120a 3: 太陽電池容量 4.80 k W 屋根置き 瓦形状:化粧スレート瓦 野地板:構造用合板 金具 6168 B 0 0 A 2 A 2 A 2 A 2 A 2 A 2 A 2 A 2 A 1 Α2 A 2 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 流れ方向 6168 < 屋根置きタイプ:注記> 【施工時の注意】 ●野地板、垂木に劣化、雨漏れ・結露の形跡がある場合は設置できません ●配線系統図の説明をご確認ください ●躯体、野地板の強度が保たれており、 1542 屋根材に割れ・漏水などの問題がないこと ●屋根重量が増加するため、躯体が重量に耐え得るかを 【現地調達部材「屋根置き」】 必ず確認してください ●配線部材やブレーカ、電力メータなどが必要です ●複数面に設置の場合、中間ケーブル数をご確認下さい 重量増 (目安) MS240α MS120a MS240α 約16~22kg/枚 : 注)プラン図のモジュールは「働き寸法」表<mark>記</mark> - <モジュール外形寸法:単位mm> 約11~17kg/枚 MS120α プラン図 屋根面割付図 方位 青春西 2 枚中 1 枚目 屋根勾配 4.5 西林口2期8-8号地 太陽光 提案No 縮 尺 理店 Panasonic (一財) 滋賀県建 外つば2工法 屋根置き MODULUS MS240a アン カー方式(70mm) 化粧スレート 1/50 様名 様名 YG6RMB ご担当 ご担当 2023年02月15日

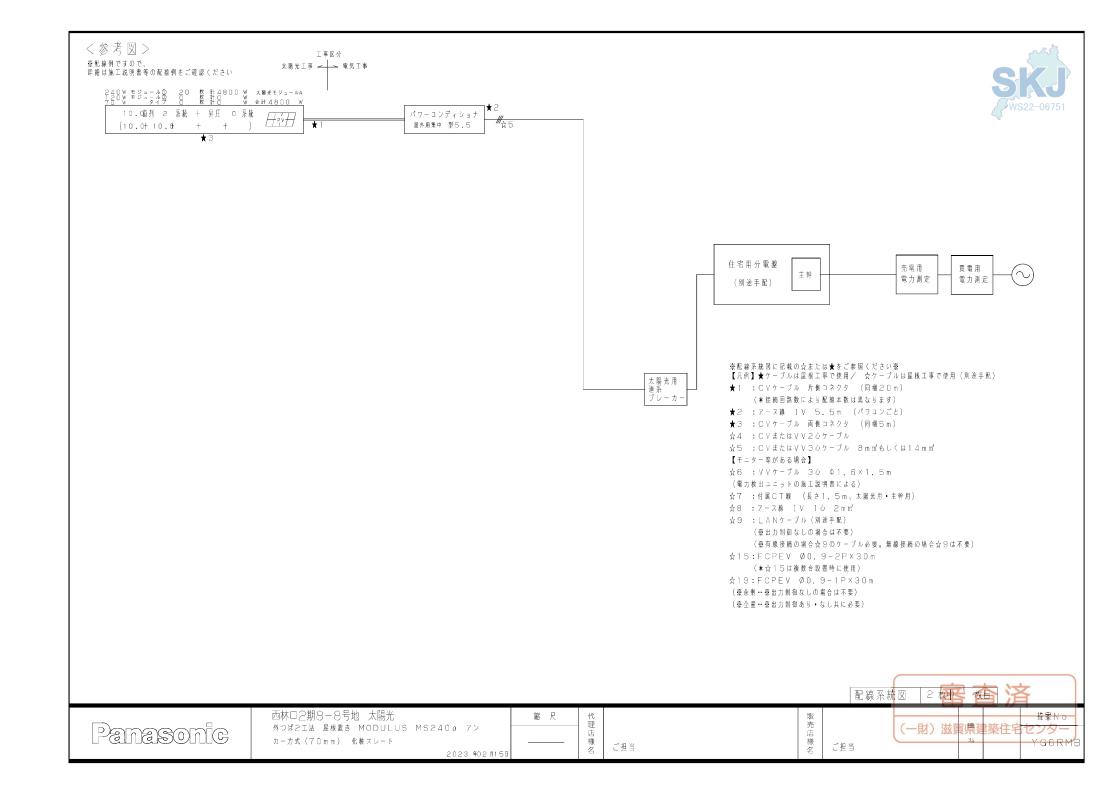




フレーム配置参考図

(注) この配置図は参考図です。取り付け位置などは、現場にて検討・施工してください。

				[フラン図] 屋根面割	700   2 枚中2:	校目 方位 角岡四   室根分配 4.5 寸
Panasonic	西林口2期8-8号地 太陽光 外つば2ェ法 屋根置き MODULUS MS240a ァン カー方式(70mm) 化粧スレート 2023 年02月15日	縮 尺 1/50	七里与兼		販売 店 議 名 ご担当	世衆No- (一財) 滋賀県建築住宅センター Y G G R M B



※設置場所、取扱については各商品の仕様書・取扱説明書を、配線・施工については施工説明書をご参考ください

#### 【余剰用参考】2015/10/14以降適用~

#### エネルギーモニタ(出力制御対応品)

- ●電力検出ユニットの使用について
- ○主幹側・発電側は付属の○Tを使用してください 長さ1.5mのため、分電盤の近くに設置下さい (\*オプションで長さ10m延長線が対応可能)
- ○分電盤から、センサの電源供給が必要です (電源用のブレーカーを設けて下さい)
- ❤️センサ電源の極性とCT極性の相関に注意して下さい (施工説明書を参照してください)
- ҈へ出力制御を行うためには、通信ケーブルの配線が必要です!
- ☆●電力検出ユニット内蔵の分電盤の設定はございません
- ☆●モニターの設置場所であらかじめ動作確認を行ってください。 設置後も使用環境(電波環境)が変わることがありますので、 定期的に動作確認を行ってください

『VBPW372(出力制御対応品):電力検出ユニットの場合』

- \*主幹側CTは100A以内(電線外径:VBPW370の場合、
- Ø13.8mm以内、VBPW350の場合、Ø19.4mm以内)
- ※電線最大38mm<sup>2</sup> が上限です
- \*発電側CTは100A以内(電線外径:Ø15.9mm以内) ※電線最大38mm2 が上限です

#### 【全量用参考】2015/10/14以降適用~

余剰用☆印参照

#### - エネルギーモニタ ( 出力制御対応品)

『VRPW371:電力検出ユニットの場合』

- ●電力検出ユニットの使用について
- ○付属のCTを使用して下さい。長さ1.5mのため、分電盤の近くに設置下さい。
- (\*オプションで長さ10m延長線が対応可能)
- 〇計測する系統から、センサの電源供給が必要です(電源用のブレーカーを設けて下さい)
- \*CTは100A以内(電線外径:VBPW371の場合、Ø13.8mm以内) ※電線最大38mm2 が上限です

#### 『VBPW372A(出力制御対応品):電力検出ユニットの場合』

- ●電力検出ユニットの使用について
- ○計測する系統から、センサの電源供給が必要です

(電源用のブレーカーを設けて下さい)

- ○パワコンとの通信ケーブルにて発電電力情報を電力検出ユニットに送ります
- ●連系ブレーカはパワコン毎に準備下さい。

【連系ブレーカ 主幹ブレーカ】既存の分電盤に接続するとき

- 「<主幹ブレーカの2次側に接続するとき>
- ●主幹ブレーカは3P3Eの中性線欠相保護付、逆接続可のELB│●連系ブレーカは3P2Eの中性線欠相保護付、
- ●連系ブレーカはMCBとしてください。
- | <主幹ブレーカの1次側に接続するとき>
- 逆接続可ELB (接続点は電力会社に確認下さい)

2023 年02月15日

#### 太陽光モニタ(出力制御対応品)

- \*CTセンサは38mm²を越えるケーブルには設置不可です (オプションで150mm² まで対応可能)
- ●電力検出ユニットの使用について
- ○主幹側は付属の○T及び主幹電流検出ケーブルを使用して下さい 長さ1.5mのため、分電盤の近くに設置下さい
  - 付属CTでは120A以内(電線外径Ø13mm以内)が上限です。
  - \*オプションで120A以内(電線外径の22mm以内)が対応可能
  - \* オプションで長さ10m・20m・30mが対応可能
- ○センサ電源の極性と○T極性の相関に注意して下さい(施工説明書を参照してください)
- ●無線LANを使用する場合は、太陽光モニタ及び電力検出ユニットの 設置場所にて、あらかじめ動作確認を行なって下さい

『太陽光干二夕(出力制御対応品):屋内用集中型・屋外用マルチ型・屋内屋外兼用マルチ型・屋外用 集中型パワコンの場合!

○発電側はCTを使用しません。同梱のパワコン・電力検出ユニット間ケーブルにて、 発電電力情報を電力検出ユニットに送ります

『太陽光モニタ (出力制御対応品):パワーコンディショナRの場合』

- 〇発電側はCTを使用しません。同梱の変換ケーブル・コネクタセットー式および現地調達のFCPEV線にて、 発電電力情報を電力検出ユニットに送ります
- 創蓄連携システムRタイプ(パワーコンディショナR蓄電池取付可能タイプ)と太陽光モニタ(VBPM274C) および太陽光モニタ用電力検出ユニット(VBPW274、274A)は接続できません

#### モニタ無し

●発電量はパワーコンディショナ本体にて、(瞬間発電電力及び総積算電力量)をご確認下さい。

『VBPW274R:太陽光用出力制御ユニットの場合』

- \*CTセンサは38mm²を越えるケーブルには設置不可です (オプションで150mm<sup>2</sup> まで対応可能)
- ●太陽光用出力制御ユニットの使用について
- ○主幹側は付属の○T及び主幹電流検出ケーブルを使用して下さい

長さ1.5mのため、分電盤の近くに設置下さい

付属CTでは120A以内(電線外径Ø13mm以内)が上限です

- \* オプションで120A以内(電線外径の22mm以内)が対応可能
- \*オプションで長さ10m・20m・30mが対応可能
- ○センサ電源の極性と○T極性の相関に注意して下さい(施工説明書を参照してください)
- ○無線 L A N を使用する場合は、ルーター(別途手配)が必要です。
- 創蓄連携システムRタイプ (パワーコンディショナR 蓄電池取付可能タイプ) と太陽光用出力制御ユニット(VBPW274R)は接続できません

#### 【施工時の注意】

- ●電力の検査までは連系運転はできません。自立運転で確認下さい
- ●プランの干ジュールを直列に接続し系統を作って下さい ●必ず、各系統の電圧を確認した上で、延長ケーブルの端部に
- 系統番号を記入して下さい (電気配線工事に必要です)
- ●系統の電圧及び系統間の電圧の差が小さいことを確認して下さい (日射により電圧は変動します)
- ●記入する系統番号は、設置面、場所が分かるように 「東面-下1」などと記入して下さい

【参考:線径早見表 (単位mm²)】

-					-	
	出力(kw) 配線長	~2 (10A)	~3 (15A)	~4 (20A)	~5 (25A)	~6 (30A)
	20m A F	5.5	5.5	8	8	1.4
	30m以下	5.5	8	1.4	1.4	22
	40m A F	- 8	1.4	1.4	22	22
	50m以下 /	-8	1.4	22	22	

001117/1					
				_ 0_	-
配線系統	[¥]	2 #	2 枚	1	$\leq$



西林口2期8-8号地 太陽光 外つば2工法 屋根置き MODULUS MS240α アン カー方式(70mm) 化粧スレート

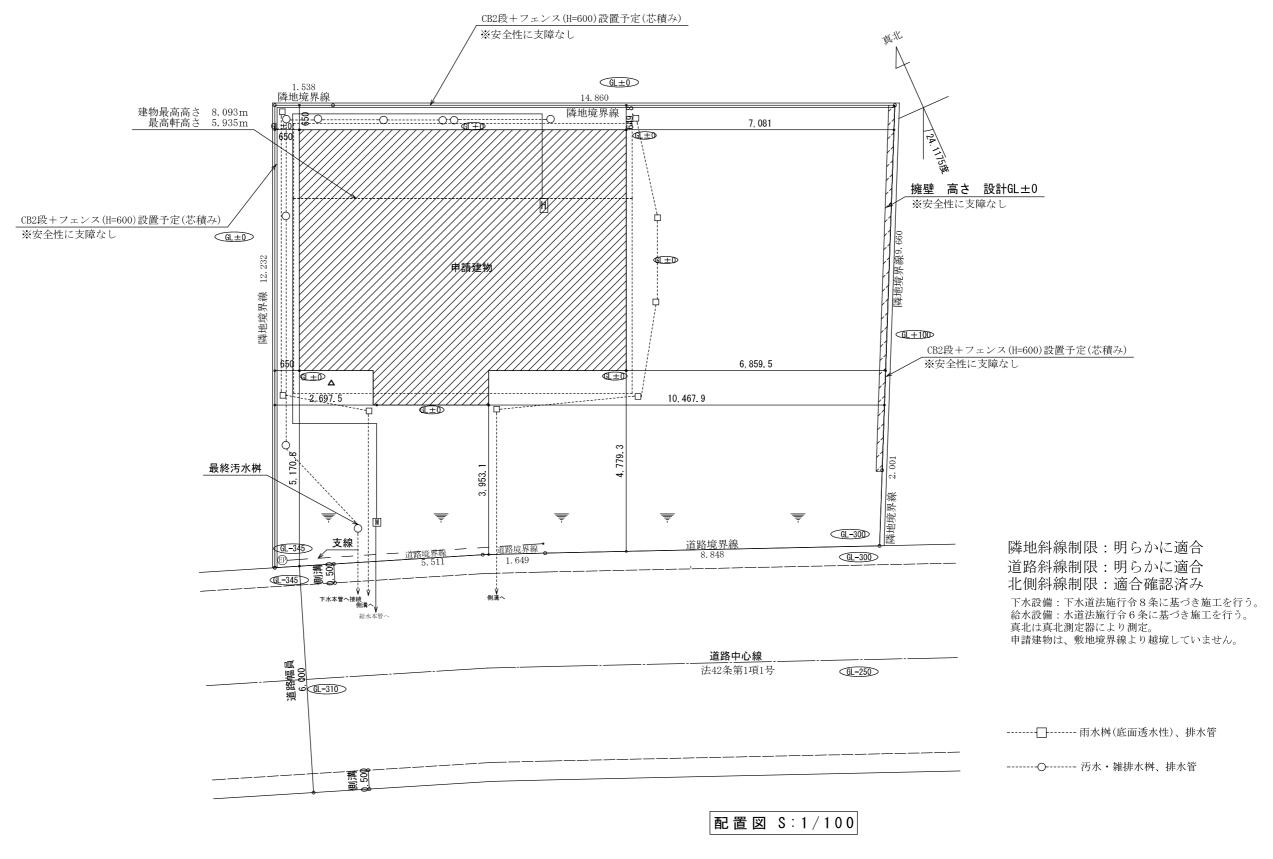
縮尺 代理 店 様

ご担当

売店 ご担当

提案No (一財) 滋賀県領 築住宅センタ YGGRME

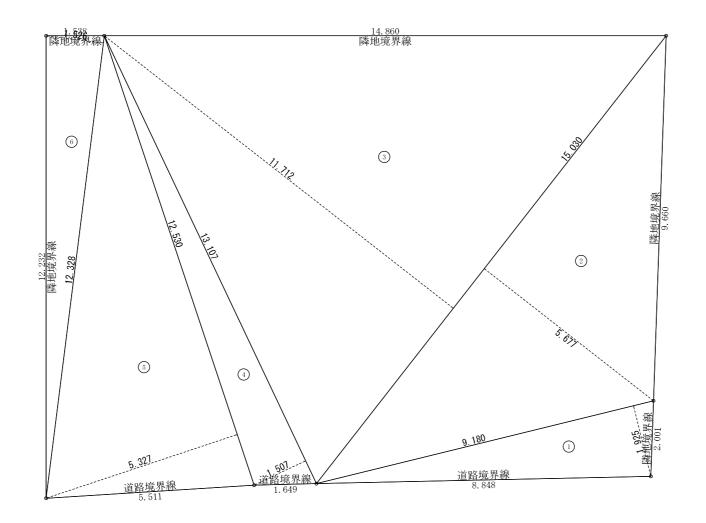


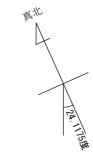


橋本不動産一級建築士事務所 1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第へ-1378号 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松信広

工事名 西林口2期8-8号地新築工事		承認	設計者	担当者	図面名称 配置図	審查済	
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/02/28	SCA	(モ財) 滋賀県建築住宅センター	-







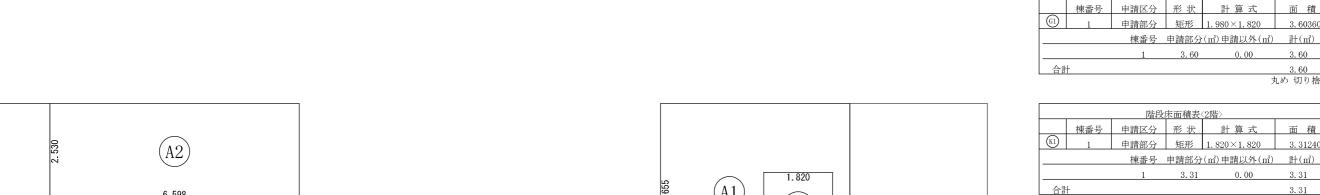
_			
		敷地面積	
	底 辺 (m)	高 さ (m)	倍面積(m²)
1	9. 180	1. 925	17. 671500
2	15. 030	5. 677	85. 325310
3	15. 030	11.712	176. 031360
4	13. 107	1.507	19. 752249
(5)	12. 530	5. 327	66. 747310
6	12. 328	1. 526	18. 812528
信	音面積 計		384. 340257
男	敗地面積 (m³)		192. 17

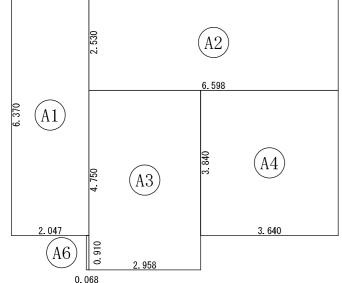
192.17 丸め 距離 四捨五入 倍面積 切り捨て 面積計 切り捨て

敷地求積図 S:1/100

橋本不動産一級	<b>建築士事務</b> 所
1級建築士事務所 滋賀県	県知事登録 第へ-1378号
1級建築士 大臣登録 第	第193314号 赤松 信広

工事名		承 認	設 計 者	担当者	図面名称	
西 林 口 2 期 8 - 8 号 地 新 築 工 事					敷 地 求 積	<u> </u>
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/02/28		SCALE





建築面積求積図 S:1/100

	建築面積表								
	申請区分	形状	計算式	面積					
(A1)	申請部分	矩形	2.047×6.370	13. 039390					
(A2)	申請部分	矩形	6. 598×2. 530	16. 692940					
(A3)	申請部分	矩形	2. 958×4. 750	14. 050500					
(A4)	申請部分	矩形	3. 640×3. 840	13. 977600					
(A6)	申請部分	矩形	0.068×0.910	0.061880					
				計(m²)					
(申	申請部分)			57.82					
(申	申請以外)			0.00					
合計	+			57.82					
				丸め 切り捨て					

# (A1)(A3)(G1)(A2)(A4)△樋先ライン

## 2階 床面積求積図 S:1/100

## 床 面 積 表〈2階〉 申請区分 形 状 申請部分 矩形 5.005×4.655 申請部分 矩形 2.730×1.715 申請部分 矩形 3.640×6.370 申請部分 矩形 2.275×2.445 申請部分 矩形 0.750×0.730 棟番号 申請部分(m) 申請以外(m)

3.60 丸め 切り捨て

丸め 切り捨て

#### 2階長期床面積 : 57. 27-3. 31-5. 56-0. 54=47. 86㎡

屋根断熱(BAL下)								
	棟番号	申請区分	形状	計 算 式	面積			
(Y1)	1	申請部分	矩形	2. 275×2. 625	5. 971875			
¥2	1	申請部分	矩形	0.750×0.910	0.682500			
棟番号 申請部分(m²)申請以外(m²) 計(m²)								
		1	6.65	0.00	6.65			
合計	ŀ				6.65			
				4	しめ 切り捨て			

階段床面積表〈1階〉								
	棟番号	申請区分	形状	計算式	面積			
<u>K1</u>	1	申請部分	矩形	1.820×1.820	3. 312400			
		棟番号	申請部分	·(m²)申請以外(m²)	計(m²)			
		1	3. 31	0.00	3. 31			
合計	+				3. 31			
				7	丸め 切り捨て			

	床面積表〈1階〉						
	棟番号	申請区分	形状	計 算 式	面積		
(A1)	1	申請部分	矩形	$2.048 \times 4.550$	9. 318400		
(A2)	1	申請部分	矩形	$2.958 \times 4.750$	14. 050500		
(A3)	1	申請部分	矩形	6. 598×2. 530	16. 692940		
(A4)	1	申請部分	矩形	3. 640×3. 840	13. 977600		
(A6)	1	申請部分	矩形	0.068×2.730	0. 185640		
	棟番号 申請部分(m³) 申請以外(m³) 計(m³)						
	1 54. 22 0. 00 54. 22						
合計	合計 54.22						
1 PH: =	100 世 中 中 元 元 ま						

1階長期床面積 : 54.22-3.31=50.91㎡

## ■延床面積

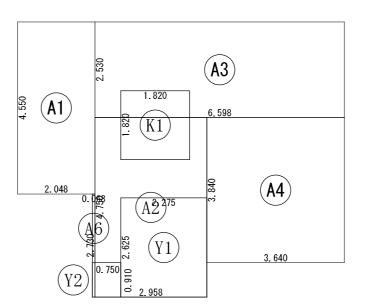
 $54.22 + 57.27 = 111.49 \,\mathrm{m}^2$ 

#### ■面積制限判定

(小屋裏収納)

52.17 ÷ 2 = 26.085 > 12.84㎡ ∴面積制限OK!

52.17 ÷ 8 = 6.52125 < 12.84m² ∴軸組検討時床面積加算必要



## 1階 床面積求積図 S:1/100

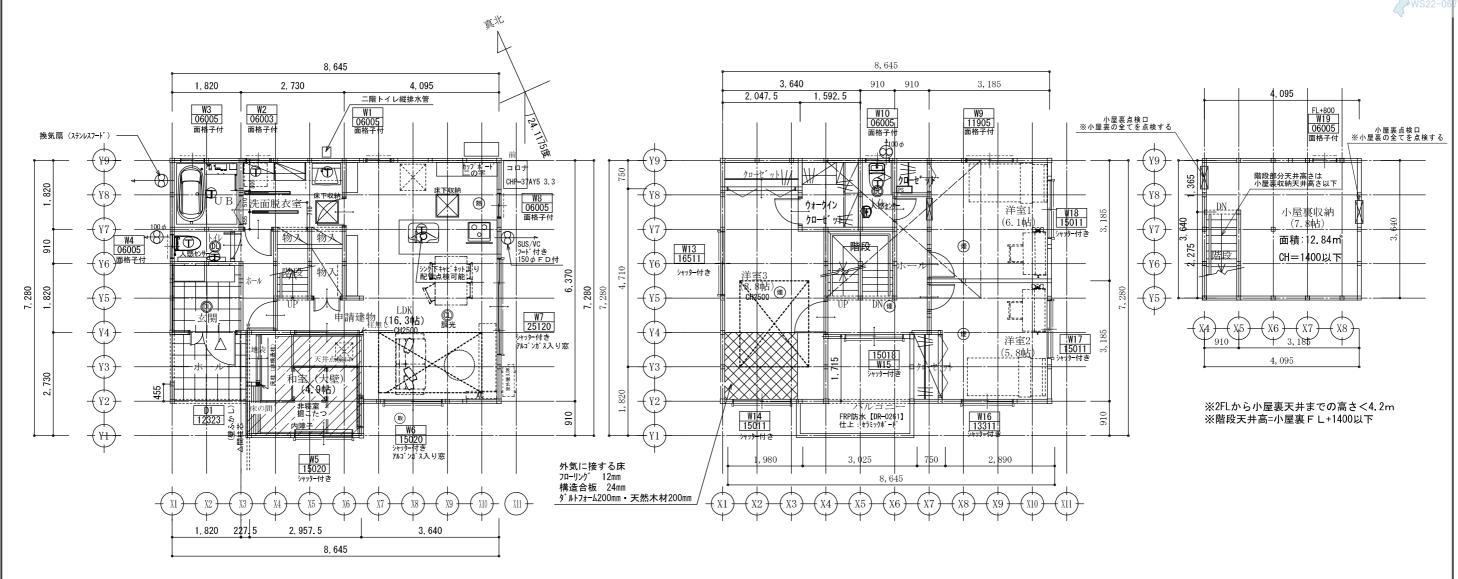
## 橋本不動産一級建築士事務所

1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第へ-1378号 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広

工事名		承 認	設計者	担当者	図 面 名 称	No.
西林口2期8-8号地 新築工事					建築面積 中床面積求積図 🙀 🕏	<b>玄</b>
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/02/28	SCALE 1/100	

(一財) 滋賀県建築住宅センター





|1階 平面図 S:1/100|

2階 平面図 S:1/100

|R階 平面図 S:1/100|

─ 照明器具凡例 ── パウンニ くし

◎ ダウンライト(LED)

⊕ シーリングタイプ (LED)

-

® ブラケット(LED)

※非居室の照明器具の設置で 未決定のものはすべてLEDとする

#### ※オール電化

※コンロ・レンジフード間距離(上方)=0.8m以上とする。 ※コンロ側方(壁側)は不燃材仕上(PB12.5の上

キッチンパネル(NM-2183)貼り)、前方は不燃材(ガラス)とする。

#### ※基礎断熱工法

備考

※外気に接するサッシのガラスは全てLow-Eを使用する。 (取 は日射取得型とする。

バルコニー下部(屋根断熱): ダルトフォーム t=200

外気に接する床:ダルトフォーム t=200

PX :	**	TTPX	(±+)	13	l	00 t 4" t -=== m			73
階;	⋼	2730	(熱)	住宅用火災報知機(熱式)		60cm以上離して設置 【・エアコンの吹出口より1.5m	いしがしっ	小小里	١,
有効	幅	W=780	煙	住宅用火災報知機(煙式)		ィーバコクの吹出口より1.5m/ 付:天井面より15~50cm <i>0</i>			
蹴.	上	R=208.93<230	$\square$	床下点検口		ダウンライト又は天井点検口	防	防火設備(ガラス網入り t =6.8)	١.
踏i	面	T=227.5 >150					(M)	シャッター付窓(ガラス網無し))	1
手摺	_	1 22/10 / 111	X	天井点検口	T	トラップ 若しくは取り外し 可能とする	開口部100φ	以内の換気口には防火覆いを設ける	

2021/03/18

作成日

#### 規制対象部位の使用建築材料

- ・床、壁、天井、建具等の内装仕上種別は、全てF☆☆☆☆
- 若しくはF☆☆☆☆相当を使用する
- クロルピリホスを含む建築材料を利用しない。
- 天井裏等の制限:建築材料による措置
- ・天井裏等の下地等に使用する建築材料は、全てF☆☆☆以上を使用する。

### 橋本不動産一級建築士事務所

1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第へ-1378号 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広 工事名 西林口2期8-8号地 新築工事

段 数 14段

 承認
 設計者
 担当者
 図面名称

 期8-8号地 新築工事
 平面図(建築確認

更新日

2023/03/10

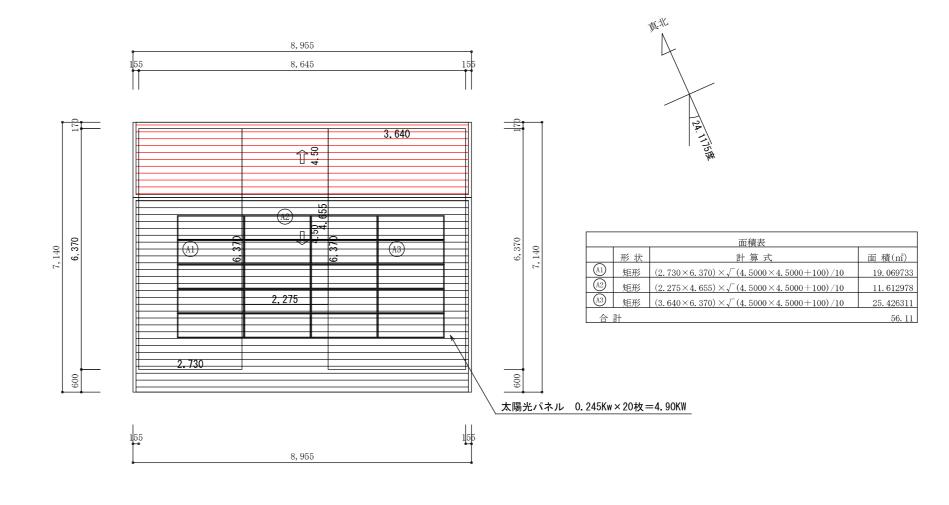
審查濟

SCAL(E-財) 滋興県建築住宅セ









2階 屋根伏図 S:1/100

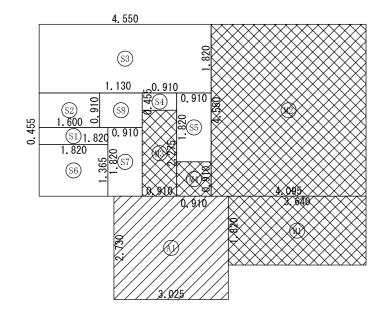
橋本不動産	一級建築士	ニ事務所
1級建築士事務所	滋賀県知事登録	第へ-1378号

1級建築士事	事務所 滋賀	貿県知事登録	第へ-1378号
1級建築士	大臣登録	第193314号	赤松 信広

工事名		承 認	設計者	担当者	図 面 名 称	Γ
西 林 口 2 期 8 - 8 号 地 新 築 工 事					屋 根 伏 図	L
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/03/09	so	. 1







	1階 主たる居室						
		形状	計算式	面 積(m²)			
MI	)	矩形	3.640×1.820	6. 624800			
(M2		矩形	4. 095×4. 550	18. 632250			
(M3	9	矩形	0. 910×2. 275	2. 070250			
(M4	1)	矩形	0.910×0.910	0.828100			
í	合計 28.15						

1階 その他の居室					
	形状	計 算 式	面 積(m²)		
(A1)	矩形	3.025×2.730	8. 258250		
合	合計 8.26				

	1階 非居室					
	形状	計算式	面 積(m²)			
(S1)	矩形	1.820×0.455	0. 828100			
(S2)	矩形	1.600×0.910	1. 456000			
(S5)	矩形	0.910×1.820	1.656200			
(S4)	矩形	0. 910×0. 455	0. 414050			
(S3)	矩形	4. 550×1. 820	8. 281000			
(S6)	矩形	1.820×1.365	2. 484300			
(S7)	矩形	0. 910×1. 820	1.656200			
(S8)	矩形	1. 130×0. 910	1. 028300			
合	計		17. 80			

2. 048	2, 503	3.185
2.040	(S2)	10.0101///////////
7/2.048/2	(S2) &	0.900
	// <i>X</i> /X/X/8 <b>%</b> 0/X	
		*\
		0.750
	o 2. 275	(3) (3) (3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4
///2/130/		[///2/890///]

2階 主たる居室						
	形状	計算式	面 積(㎡)			
Ml	矩形	2. 275×0. 105	0. 238875			
(M2)	矩形	1.820×2.730	4. 968600			
(M3)	矩形	0.910×3.640	3. 312400			
合計 8.52						

	2階 その他の居室					
	形状	計算式	面 積(m²)			
(A1)	矩形	2. 730×4. 550	12. 421500			
(A2)	矩形	2. 048×1. 070	2. 191360			
(A3)	矩形	2. 890×1. 820	5. 259800			
(A4)	矩形	3. 185×4. 550	14. 491750			
合	合計 34.36					

	形状	計 算 式	面 積(m²)								
(S1)	矩形	2. 048×0. 750	1.536000								
(S2)	矩形	2. 503×1. 820	4. 555460								
(S3)	矩形	0. 910×0. 910	0.828100								
(S4)	矩形	0.750×1.820	1.365000								
合											

1 階 用 途 別 床 面 積 算 定 表 S:1/100

2階用途別床面積算定表 S:1/100

主たる居室: 28. 15+8. 52=36. 67㎡ その他の居室: 8. 26+34. 36=42. 62㎡ 非居室: 17. 80+8. 28=26. 08㎡

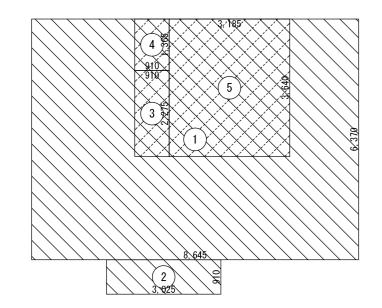
熱的境界床面積:36.67+42.62+26.08=105.37㎡

橋本不動産一級建築士事務所 1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第へ-1378号 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広

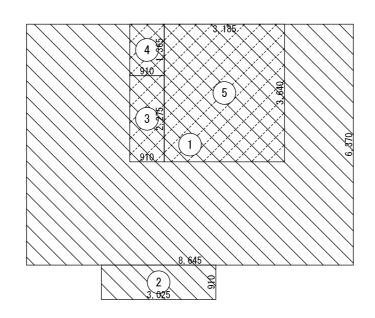
工事名		承 認	設計者	担当者	図面名称
西 林 口 2 期 8 - 8 号 地 新 築 工 事					用途別床面積算定
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/03/09	SCAL

-財) 滋賀県建築住宅センタ





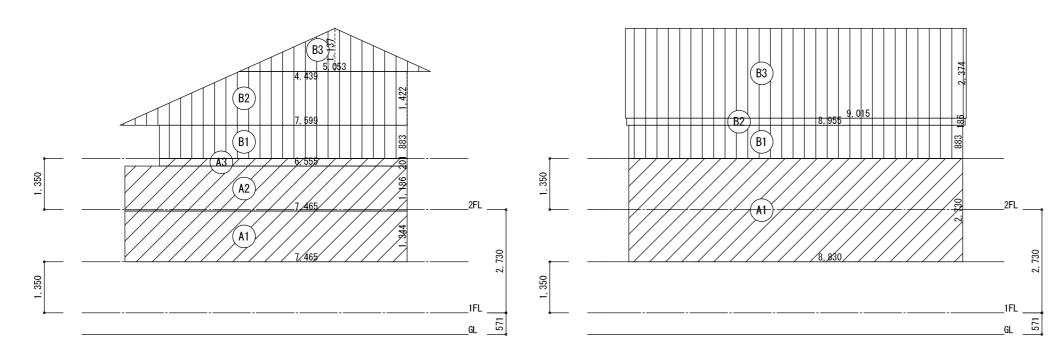
1階床面積算定図



2 階床面積算定図

床面	床面積表 単位 m²									
階		面積		計						
2	1	$8.645 \times 6.370$	55. 068650	67. 76						
	2	$3.025 \times 0.910$	2. 752750							
	3	$(0.910 \times 2.275) \times 1.400 \div 2.1$	1. 380167							
	4	$(0.910 \times 1.365) \times 1.400 \div 2.1$	0.828100							
	(5)	$(3.185 \times 3.640) \times 1.400 \div 2.1$	7. 728934							
1		$8.645 \times 6.370$	55. 068650	67. 76						
	2	$3.025 \times 0.910$	2. 752750							
	3	$(0.910 \times 2.275) \times 1.400 \div 2.1$	1. 380167							
	4	$(0.910 \times 1.365) \times 1.400 \div 2.1$	0.828100							
	5	$(3.185 \times 3.640) \times 1.400 \div 2.1$	7. 728934							

見付	计面積	表			単位 m²	
方向	階		面積		計	累計
X	2	Bl	6. 555×0. 883	5. 788065	17. 22	17. 22
		B2	$(7.599+4.439) \times 1.422 \div 2.0$	8. 559018		
		(B3)	5.053×1.137÷2.0	2. 872631		
	1	(A1)	7. 465×1. 344	10. 032960	20. 21	37. 43
		(A2)	7. 465×1. 186	8. 853490		
		(A3)	6.555×0.201	1. 317555		
Y	2	B1	8.830×0.883	7. 796890	30. 87	30.87
		B2	8. 955×0. 186	1. 665630		
		(B3)	9. 015×2. 374	21. 401610		
	1	(Al)	8.830×2.730	24. 105900	24. 11	54. 98

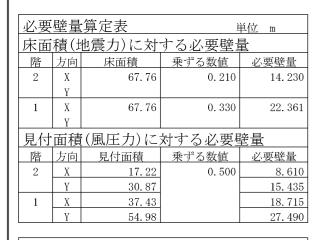


X方向(東面)見付面積算定図

Y方向(南面)見付面積算定図

橋本不動産ー	級建築士事務所
1級建築士事務所 滋	賀県知事登録 第へ-1378号
1級建築士 大臣登録	第193314号 赤松 信広

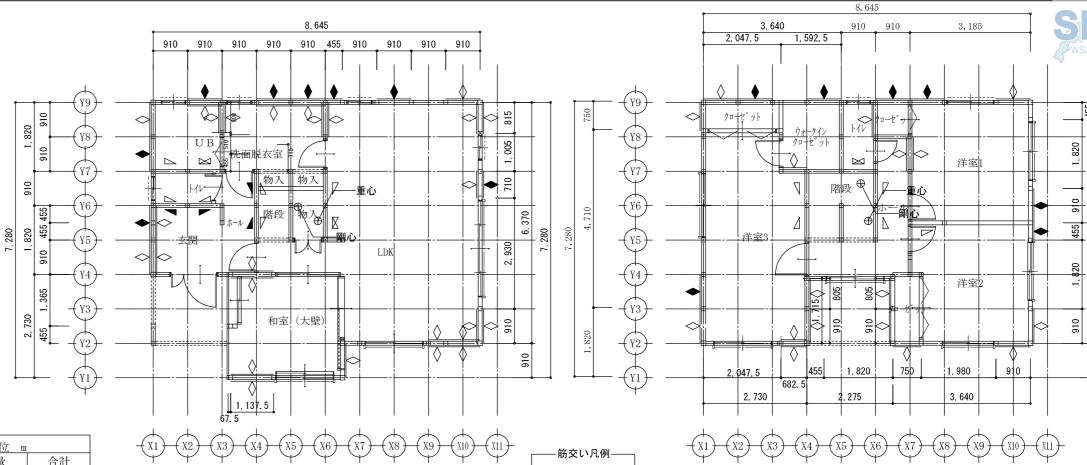
工事名		承 認	設計者	担当者	図面名称	<b>粟</b> 本
西林口2期8-8号地 新築工事					床・見付面積算況	
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/03/09	sc	A(LE財) 滋賀展建築住宅センター



#### 床面積(地震力)に係る条件

- 一般区域
- □ 特定行政庁が指定する軟弱地盤区域(一般区域の1.5倍)
- □ 特定行政庁が指定するその他の区域
- 壁・屋根の重量が重い建築物(土蔵造、瓦葺等)
- □ 屋根の軽い建築物(金属板、スレート葺等)
- □ 準耐火構造の耐火性能確保(1.25倍)
- □ 割り増し倍率考慮
- 見付面積(風圧力)に係る条件
- □ 特定行政庁が認める強風区域
- 上記以外の区域

_	H_6/\/	11723				1	
存在	壁量	算定表				単位 m	
階	方向	記号	倍率 X	長さ X	個所 =	壁量	合計
2	X	W10 -	5. 00	0.682	1	3. 410	30. 247
		W4 <u>◆</u>	2. 90	0.910	4	10. 556	
		W3 <u></u>	2. 60	0. 750	1	1.950	
		W3 <u></u> ◆	2. 60	0.682	1	1. 773	
		W3 <u></u>	2. 60	0.910	3	7. 098	
		W2 ⊠	4.00	0.910	1	3. 640	
		W1 $ riangleq$	2.00	0. 910	1	1.820	
	Y	W10 -	5. 00	0. 910	1	4. 550	36. 393
		₩4 <u>•</u>	2. 90	0. 455	1	1. 319	
		₩4 <u>•</u>	2. 90	0.910	2	5. 278	
		₩3 <u></u>	2. 60	0.805	2	4. 186	
		₩3	2.60	0. 910	5	11.830	
		W3 <u></u>	2. 60	0. 750	1	1. 950	
		W1 🗸	2.00	0. 910	4	7. 280	
1	X	W11 -	5. 00	0.910	3	13.650	49. 635
		W10	5. 00	0. 455	1	2. 275	
		W10 -	5. 00	1. 137	2	11. 370	
		W10	5. 00	0.910	1	4. 550	
		W7 <b>₽</b>	3. 30	0.910	2	6. 006	
		₩4 <u>•</u>	2. 90	0. 455	1	1. 319	
		₩4 <u>•</u>	2. 90	0. 910	1	2. 639	
		W3 <u></u>	2. 60	0. 910	1	2. 366	
		₩2 💌	4. 00	0.910	1	3. 640	
		W1 $ extstyle  e$	2.00	0. 910	1	1.820	
	Y	W11 -	5. 00	0. 910	1	4. 550	48. 662
		W11 -	5. 00	0.710	1	3. 550	
		W10	5. 00	0.815	1	4. 075	
		W10	5. 00	0.800	1	4. 000	
		W10	5. 00	0. 910	3	13. 650	
		W7 <b>₽</b>	3. 30	0.910	2	6. 006	
		₩4 <u>•</u>	2. 90	0. 910	1	2. 639	
		W3 <u></u>	2. 60	0.910	2	4. 732	
		W2 ⊠	4. 00	0.910	1	3. 640	
		W1	2.00	0. 910	1	1.820	# <i>D</i>
	-	ほ 木 不 勈	<del>文</del> — 级 建	筑十車3	汝 記	<b> </b>	事名



1, 820 227 5 2, 957. 5 3, 640 8, 645 2階平面図

柱脚 / 柱頭

### 1 階平面図

凡例							
記号	壁の構造(1)		筋かいの構造		倍率	N値用	
	壁の構造(2)						
W1 -				木材45×90片方向	2.00	2.00	2.00
₩2 🗠				木材 45×90以上 ダブル	4.00	4.00	4.00
*₩3 <u></u>	— novopanSTPⅡ真壁2.6倍 FRM-0179	2. 60	2.60			2.60	2. 60
*W4•	— novopanSTPⅡ大壁2.9倍 FRM-0177	2. 90	2. 90			2.90	2. 90
*W7 ≠				木材 45×90以上 シングル	2.00	3. 30	5. 80
	TRCダンパー FRM-0372	1.30	3.80				
*W10 <del>-</del>	— novopanSTPⅡ真壁2.6倍 FRM-0179	2.60	2.60			5.00	5. 20
	novopanSTPⅡ真壁2.6倍 FRM-0179	2.60	2.60				
*W11 <del>-</del>	— novopanSTPⅡ真壁2.6倍 FRM-0179	2.60	2.60			5.00	5. 50
	novopanSTPⅡ大壁2.9倍 FRM-0177	2. 90	2.90				

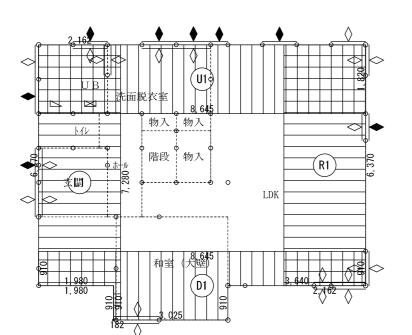
壁量判定表単位。										
階	方向	存在壁量	判定	必要	必要壁量					
			J	末面積(地震力)	見付面積(風圧力	)				
2	Χ	30. 247	> OK	14. 230	8. 610	2. 12				
	Y	36. 393	> OK	14. 230	15. 435	2. 35				
1	X	49. 635	> OK	22. 361	18. 715	2. 21				
	Y	48. 662	> OK	22. 361	27. 490	1. 77				

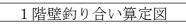
\*は任意の仕様であることを示しています。

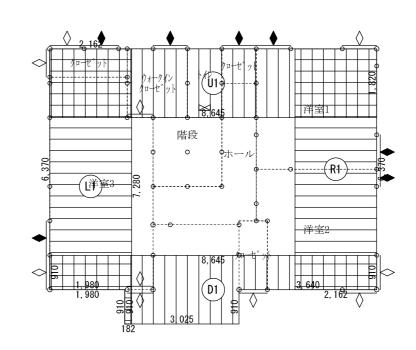
## 橋本不動産一級建築士事務所

1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第へ-1378号 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広

工事名		承 認	設計者	担当者	図面名称		帝 木	No.
西 林 口 2 期 8 - 8 号 地 新 築 工 事					木造壁量計算	表	番 鱼 )	角
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/03/09	S	C(AL財)	滋賀県建築住	宅センター







## 2階壁釣り合い算定図

側端部分床面積表								
階	方	向		面積		計		
2	X	上	(U1)	8. 645×1. 820	15. 733900	15. 74		
		下	(D1)	$1.980 \times 0.910 + 1.820 \times 3.025 + 0.910 \times 3.640$	10. 619700	10.62		
	Y	左	(L1)	$0.182 \times 0.910 + 2.162 \times 6.370$	13. 937560	13. 94		
		右	RI	2. 162×6. 370	13. 771940	13. 78		
1	X	上	(U1)	8. 645×1. 820	15. 733900	15. 74		
		下	(D1)	$1.980 \times 0.910 + 1.820 \times 3.025 + 0.910 \times 3.640$	10. 619700	10. 62		
	Y	左.	(1.1)	$0.182 \times 0.910 + 2.162 \times 6.370$	13. 937560	13. 94		
		右	Rl	$2.162 \times 6.370$	13. 771940	13. 78		

側端	側端部分必要壁量算定表 単位 m											
階	方向		床面積 ㎡	物置等 ㎡	合計床面積 m²	乗ずる数値	必要壁量					
2	X	上	15. 74	4. 97	20. 71	0. 210	4. 350					
		下	10. 62	0.00	10. 62	0. 210	2. 231					
	Y	左	13. 94	0.00	13. 94	0. 210	2. 928					
		右	13. 78	0.83	14. 61	0. 210	3. 069					
1	X	上	15. 74	4. 97	20.71	0. 330	6. 835					
		下	10.62	0.00	10.62	0. 330	3. 505					
	Y	左	13. 94	0.00	13. 94	0.330	4. 601					
		右	13. 78	0.83	14. 61	0. 330	4. 822					

側端部分存在壁量算定表 単位 m												
階	方	向	記号	倍率 X	長さ X	個所 =	壁量	合計				
2	X	上	W4 <u>→</u>	2. 90	0.910	4	10. 556	20. 701				
	W3 <u></u>		W3 <u></u>	2.60	0.682	1	1. 773					
			W3 <u></u>	2.60	0.910	2	4. 732					
			w2 ⋈	4. 00	0. 910	1	3. 640					
		下	W10	5. 00	0.682	1	3. 410	7. 726				
			W3 <u></u>	2.60	0.750	1	1. 950					
			₩3	2. 60	0.910	1	2. 366					
	Y	左.	W4 <u>→</u>	2. 90	0. 910	1	2. 639	6. 955				
			W3 <u></u>	2.60	0.750	1	1. 950					
			₩3♦	2. 60	0.910	1	2. 366					
		右	W4 <u>→</u>	2. 90	0. 455	1	1. 319	6. 324				
			W4 <u>→</u>	2. 90	0.910	1	2. 639					
			W3 <u></u>	2. 60	0. 910	1	2. 366					
1	X	上	₩11 <del>•</del>	5. 00	0.910	3	13. 650	25. 434				
			W4 <u>→</u>	2. 90	0. 455	1	1. 319					
			W4 <u>→</u>	2. 90	0.910	1	2. 639					
			W3 <u></u>	2.60	0.910	1	2. 366					
			W2 ⊠	4.00	0.910	1	3. 640					
			W1 △	2.00	0. 910	1	1.820					
		下	₩10 <del>- \$</del>	5.00	0. 455	1	2. 275	12. 510				
			W10	5. 00	1. 137	1	5. 685					
			₩10 <del>*</del>	5. 00	0.910	1	4. 550					
	Y	左	₩11 <del>*</del>	5.00	0.910	1	4. 550	18. 105				
			W10 <del>-</del>	5.00	0.800	1	4. 000					
			W10	5. 00	0.910	1	4. 550					
			₩4 <u>•</u>	2. 90	0.910	1	2. 639					
			W3 <u></u>	2. 60	0. 910	1	2. 366					
		右	W11 <del>  </del>	5. 00	0.710	1	3. 550	12. 175				
			W10	5. 00	0.815	1	4. 075					
			₩10 <del>*</del>	5. 00	0. 910	1	4. 550					

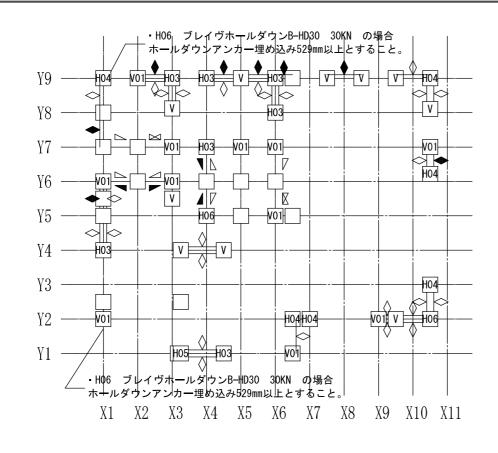
壁釣り合い判定表 単位 m												
階	方	向	必要壁量	存在壁量	壁量充足率	壁率比	判定					
2	XLL		4. 350	20. 701	4. 758	0.727	OK					
	下		2. 231	7. 726	3. 463							
	Y 左		2. 928	6. 955	2. 375	0.867	OK					
		右	3. 069	6. 324	2.060							
1	1 X		6, 835	25. 434	3. 721	0. 959	OK					
		下	3, 505	12.510	3. 569							
	Y 左		4. 601	18. 105	3. 935	0.641	OK					
		右	4. 822	12. 175	2, 524							

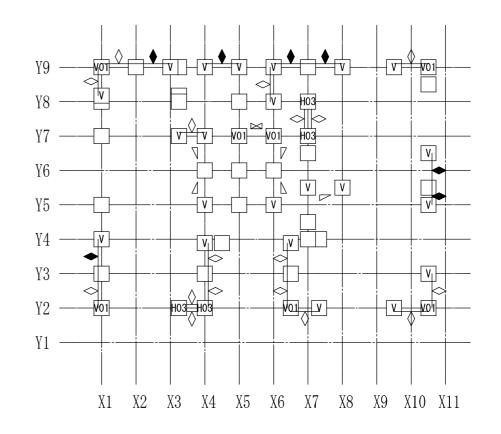
橋本不動産-	一級建築:	上事務所
1級建築士事務所	滋賀県知事登録	第へ-1378号
1級建築十 大臣咎	<b>録 第193314号</b>	赤松 信広

工事名		承 認	設計者	担当者	図面名称
西林口2期8-8号地 新築工事					釣り合い算定図
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/03/10	SCA









#### 2 階柱壁伏図

#### 1 階柱壁伏図

接合部	接合部凡例 *接合部凡例はユーザ設定さ							
記	号	仕様	N	倍率				
(い)		短ほぞ差し、かすがい打ち	0.00					
(ろ)	V	V字型金物 スリムビルトコーナー、スリムビルトコーナー75	0.65	0.70				
(は)	V	V字型金物 スリムビルトコーナー、スリムビルトコーナー75	1.00	1.00				
(に)	V01	10KN用引き寄せ金物 フリーダムコーナーC10、フリーダムコーナー120	1.40	1.40				
(ほ)	V01	10KN用引き寄せ金物 フリーダムコーナーC10、フリーダムコーナー120	1.60	1.60				
(~)	V01	10KN用引き寄せ金物 フリーダムコーナーC10、フリーダムコーナー120	1.80	1.80				
(と)	H03	15KN用引き寄せ金物 プロパスホールダウンP-HD25 (アンカーボルト埋込360mm以上)	2.80	2.80				
(ち)	H04	20KN用引き寄せ金物 プロパスホールダウンP-HD25 (アンカーボルト埋込360mm以上)	3. 70	3. 70				
(り)	H05	25KN用引き寄せ金物 プロパスホールダウンP-HD25 (アンカーボルト埋込360mm以上)	4. 70	4. 70				
(න)	H06	15KN用引き寄せ金物×2 ブレイホールダウンB-HD30 (アンカーボルト埋込510mm以上)	5. 60	5. 60				
(る)	J1	腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ボルト、短冊金物		1. 90				
(を)	J2	腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ボルト、短冊金物×2		3.00				

梁継手・仕口用	
②継手・什口用	

		筋かいの種類に応じた筋かいの端部の接合部の仕様	
	筋かいの種類	接合部の仕様 (構造方法)	
1	鉄筋φ9	柱又は横架材を貫通し、三角座金を介してナット締め、	
		又は鋼板添え板を用い鋼板を柱及び横架材にCN90,	
		8本平打ち	
1	筋かい:15×90	柱・横架材を欠き込み、柱・横架材双方に対してN65,	
		5本平打ち	
· \	筋かい:30×90	鋼板添え板t=1.6mmを筋かいに対してボルトΦ12	
		及びCN65,3本平打ち、柱に対してCN65,3本平打ち、	
		横架材に対してCN65、4本平打ち。筋かいプレートBP同等品	
	筋かい:45×90	鋼板添え板t=2.3mmを筋かいに対してボルトΦ12	
		及びスクリュー釘Φ4.5L50,7本平打ち、柱及び横架材に	
		対してスクリュー釘Φ4.5L50,5本平打ち。	

柱又は横架材にボルトΦ12mmを用いて一面剪断接合

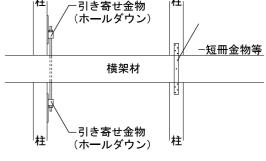
筋かいプレートBP-2同等品

## 筋交の向き



## -引き寄せ金物 (ホールダウン)

通柱に準ずる補強(下記のどちらかで補強すること)



#### ※大きい方のHD金物に合わせる

- 上記金物以外を使用する場合は同等耐力を持つ認定金物に限る。
- 金物指定以外の1階全ての柱にかすがい等を取付ける。
- 柱頭柱脚金物は同一とする。
- ■上階柱脚と下階柱頭でHD金物を通しボルトで引き寄せ合う場合は 大きい方のHD金物に合わせること。
- 通柱でない隅部の管柱は通柱と同等になるよう短冊金物で補強する。 ■ TRCダンパーについては耐力壁と併用した場合にのみ壁倍率1.3倍を
- 壁量計算に反映する。

ただし、N値計算については引き抜き力3.8倍として計算する。

#### 橋本不動産一級建築士事務所 1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第へ-1378号 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広

筋かい:90×90

工事名		承 認	設計者	担当者	図面名称
西林口2期8-8号地 新築工事					柱壁伏図
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/03/09	sc



SCALE

0	5	
9	Z	ď
W:	S22-06	751

合部判定表 通し柱 <u>柱位置 </u> 出隅柱				計算式		N	柱		柱脈	却	胴差と	.通l	
X	Y	階数1又 は階数2	階数2の   1階	X方向	Y方向			仕様	判定	仕様	判定	仕様	
		の2階	110										
3. 2		<u> </u>	_	0.00×0.8-0.4	-0. 40   0. 00×0. 8-0. 4	-0.40		□(\\\)	OK	□(V)	OK		_
3. 3		<u> </u>	_	5. 20×0. 8−0. 4	3. 76 0. 00 × 0. 8 − 0. 4	-0.40		H05(b)	OK OK	H05(b)	OK		—
	1	X	_	5. 20×0. 5-0. 6	2.00 0.00×0.5-0.6	-0.60		H03(E)	OK	H03(E)	OK OK		+
0. 5	1	<u> </u>	_	0.00×0.8-0.4	$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	1. 68		V01(∼) V01(∼)	OK OK	V01(\(\sigma\))	OK OK		+
1	$\begin{vmatrix} 2 \end{vmatrix}$	0		0.00×0.8+0.00×0.8+2.72-1.0 [X3.3Y2] 5.20×0.5×2.958/5.006	1.54	1.08	1. 12	VOI (° <)	OK	101(3,4)	OK		
				[X4Y2] 5. 20 × 0. 5 × 2. 275/5. 005	1. 18								
6. 5	2	0	×	$0.00\times0.5+2.60\times0.8+2.48-1.6$	2. 96 2. 60×0. 5+2. 60×0. 8+0. 48-1. 6 1. 06 [X6. 5Y3. 9] 2. 60×0. 5×1. 015/2. 73	2. 26	2. 96	H04(ち)	OK	H04(ち)	OK		$\top$
				0.00×0.5+2.60×0.8+2.48-1.6 [X3.3Y2] 5.20×0.5×2.048/5.006	1.06 [X6.5Y3.9] 2.60×0.5×1.015/2.73	2. 26 0. 48							
				[X4Y2] 5, 20 × 0, 5 × 2, 73/5, 005	1. 42								
7	2	_	×	$0.00 \times 0.5 + 1.09 - 1.6$	-0.51 0.00×0.5+5.20-1.6	3. 60 2. 60	3. 60	H04(ち)	OK	H04(ち)	OK		
				[X7. 3Y2] 2. 60×0. 5×1. 525/1. 82	1. 09 [X7Y7] 5. 20×0. 5								
9	9			F 20 × 0 F   0 21 1 6	[X7Y8] 5. 20 × 0. 5	2. 60	1 91	V01(VZ)	OK	V01(に)	OK		+
9	2	_	×	5. 20×0. 5+0. 21-1. 6 [X7. 3Y2] 2. 60×0. 5×0. 295/1. 82	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	-1.60	1. 21	VOI ((C)	UK	101((-)	UK		
9.5	2	X	×	$0.00\times0.5+2.60\times0.5-1.6$	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	-1.60	-0.30	V(1t)	OK	V(は)	OK		+
	2	Ô	ô	5. 20×0. 8+2. 60×0. 8-1. 0	5. 24 5. 20×0. 8+2. 60×0. 8-1. 0	5. 24		H06(\$\darkarrow{\darkarow{\darkarrow{\darkarrow{\darkarrow{\darkarrow{\darkarrow{\darkar	OK OK	H06(%)	OK		+
1	2.5		×	0.00×0.5-1.6	-1 60 0 00×0 5+0 10-1 6	-1.50	-1.50		OK	□(V)	OK		+
					[X1Y3] 0.30×0.5×0.91/1.365	0. 10		_ ` ′		_ ` /			
3.3	2.5	_	×	$0.00 \times 0.5 - 1.6$	$  -1.60   0.00 \times 0.5 - 1.6$	-1.60		□ (V)	OK	□(V)	OK		
10. 5	3	×	×	$0.00 \times 0.5 + 0.00 \times 0.5 - 1.6$	$-1.60$ $5.20 \times 0.5 + 2.60 \times 0.5 + 0.55 - 1.6$	2. 85 0. 55	2. 85	H04(ち)	OK	H04(ち)	OK		
	+ + +			0.00\/0.510.00\/0.5 1.0	[X10.5Y5] 2.90×0.5×1.112/2.93	0. 55	0.50	1100/3	017	1100 ( )	017		+
1	4	×	×	$0.00 \times 0.5 + 0.00 \times 0.5 - 1.6$	-1. 60   5. 20×0. 5+2. 90×0. 5+0. 05-1. 6	2. 50 0. 05	2.50	H03(と)	OK	H03(と)	OK		
9 9	4	_	X	$5.20 \times 0.5 - 1.6$		-1, 60	1.00	V(1t)	OK	V(は)	OK		+
4. 5			X	5. 20×0. 5−1. 6 5. 20×0. 5−1. 6	1.00 0.00×0.5-1.6 1.00 0.00×0.5-1.6	-1.60	1.00		OK OK	V(は)	OK OK		+
1	5	X	X	$0.00\times0.5+0.00\times0.5-1.6$	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	-1. 45	-1. 45		OK OK	(V)	OK OK		+
4	5	×	×	$0.00\times0.5+0.00\times0.5-1.6$	$-1.60$ $(5.80-0.50) \times 0.5 + (2.00+0.50) \times 0.5 + 2.60 - 1.60$			H06(ぬ)	OK	H06(12)	OK		+
*		•			[X4Y2] 2.60×0.5	1. 30	2.00	(****)					
					$[X4Y3.9] 2.60 \times 0.5$	1. 30							$\perp$
5		×	×	$0.00 \times 0.5 + 0.00 \times 0.5 - 1.6$	$-1.60  0.00 \times 0.5 + 0.00 \times 0.5 - 1.6$	-1.60		□(V)	OK	□( <i>V</i> )	OK		
6		×	×	$0.00\times0.5+0.00\times0.5-1.6$	$-1.60$ $4.00 \times 0.5 + (2.00 + 0.50) \times 0.5 - 1.6$	1. 65		V01(~)	OK	V01(~)	OK		
6. 5	5	_	×	$0.00 \times 0.5 - 1.6$	-1. 60 0. 00×0. 5+0. 82-1. 6	-0.78	<del>-</del> 0. 78	□ (√)	OK	□(V)	OK		
1	+			0.0000 5.1.0	[X6. 5Y3. 9] 2. 60×0. 5×1. 715/2. 73	0.82	1 60		OV		OV		+
3	5. 5		×	$0.00 \times 0.5 - 1.6$ $0.00 \times 0.5 + 2.00 - 1.6$	$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	-1. 60 -1. 60	-1. 60 0. 40		OK OK	□(い) V(ろ)	OK OK		+
"	5. 5			$[X7Y5.5]$ $(2.00+0.50) \times 0.5$	1. 25		0.40	V (1)	OIX		OK		
				$[X8Y5.5]$ $(2.00-0.50) \times 0.5$	0.75								
1	6	_	×	$(5.80+0.50)\times0.5-1.6$	1. 55 5. 50×0. 5−1. 6	1. 15	1. 55	V01(ほ)	OK	V01(ほ)	OK		$\top$
2	6	_	×	$0.00 \times 0.5 - 1.6$	$-1.60  0.00 \times 0.5 - 1.6$	-1.60		□ (V)	OK	□(\v)	OK		
3	6	_	×	$(5.80+0.50)\times0.5-1.6$	1. 55   0. 00×0. 5—1. 6	-1. 60		V01(ほ)	OK	V01(IE)	OK		$\perp$
4		×	×	$0.00\times0.5+0.00\times0.5-1.6$	$-1.60  (0.00+1.00) \times 0.5+0.00 \times 0.5-1.6$	-1. 10			OK		OK		$\perp$
5		X	×	$0.00 \times 0.5 + 0.00 \times 0.5 - 1.6$	$-1.60  0.00 \times 0.5 + 0.00 \times 0.5 - 1.6$	-1.60			OK OV		OK OV		+
6	6 6.2	<u>×</u>	X	$0.00 \times 0.5 + 0.00 \times 0.5 - 1.6$ $0.00 \times 0.5 - 1.6$	$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	-0.60	-0.60	(い) H04(ち)	OK OK	□(い) H04(ち)	OK OK		+
10. 5	0.2		_ ^	0.00 \ 0.5 - 1.0	[X10.5Y5] 2.90×0.5×1.818/2.93	2. 98 0. 90	2. 90	1104(5)	OK	1104(9)	OK		
					$\begin{bmatrix} X10.576 \end{bmatrix} = 2.50 \times 0.5 \times 1.516 \times 2.55 $ $\begin{bmatrix} X10.576.5 \end{bmatrix} = 2.90 \times 0.5 \times 0.455 \times 0.71$	0.93							
1	7	×	×	$(2.00+0.50)\times0.5+0.00\times0.5-1.6$	-0.35 2.90×0.5+0.00×0.5-1.6		-0. 15	□ (V)	OK	□(V)	OK		+
2	7	_	×	$2.00 \times 0.5 - 1.6$	-0.60 0.00×0.5-1.6	-1.60	-0.60	□(V)	OK	□(\v)	OK		
3	7	_	×	$4.00\times0.5+0.98-1.6$	1. 38 0. 00×0. 5-1. 6	-1.60	1.38	V01(に)	OK	V01(12)	OK		
	<u> </u>			$[X3.3Y7]$ 2. $60 \times 0.5 \times 0.683/0.91$	0. 98								$\bot$
4	7	×	×	$0.00 \times 0.5 + 2.60 \times 0.5 + 0.32 - 1.6$	$0.02  (5.80 - 0.50) \times 0.5 + (2.00 + 0.50) \times 0.5 - 1.6$	2.30	2. 30	H03(と)	OK	H03(と)	OK		
	+ + +			$[X3.3Y7] 2.60 \times 0.5 \times 0.227/0.91$	0.32 0.40 0.00×0.5+0.00×0.5-1.6	1 00	0.40	UO1 /17\	OV	V01 (17)	OV		+
<u>5</u>		×	×	$0.00\times0.5+4.00\times0.5-1.6$ $0.00\times0.5+4.00\times0.5-1.6$	$0.40 \mid 0.00 \times 0.5 + 0.00 \times 0.5 - 1.6$ $0.40 \mid (2.00 + 0.50) \times 0.5 + (2.00 + 0.50) \times 0.5 - 1.6$	-1. 60 0. 90		V01 (に) V01 (に)	OK OK	V01 (に) V01 (に)	OK OK		+
	7		X	0.00×0.5+4.00×0.5-1.6 0.00×0.5-1.6	-1 60 5 50×0 5±0 52−1 6			V01((~)	OK OK	V01 (\(\sigma\)	OK OK		+
10.3			^`	- · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	[X10. 5Y6. 5] 2. 90 × 0. 5 × 0. 255/0. 71	1. 67 0. 52	1.01	101( 7		'01( ')	OIL		
1	8	X	×	$0.00 \times 0.5 + 0.00 \times 0.5 - 1.6$	$-1.60 \ 0.30 \times 0.5 + 0.00 \times 0.5 + 1.07 - 1.6$	-0.38	-0.38	□(V)	OK	(V)	OK		$\top$
~					$[X1Y8. 2] 2.60 \times 0.5 \times 0.75 / 0.91$	1. 07							$\perp$
	8	X	X	$0.00\times0.5+0.00\times0.5-1.6$	$-1.60$ $5.20 \times 0.5 + 2.60 \times 0.5 - 1.6$	2. 30		H03(と)	OK	H03(と)	OK		$\perp$
	8.1	_	×	$0.00\times0.5-1.6$	$-1.60$ $5.20 \times 0.5 - 1.6$	1.00	1.00		OK	V(は)	OK		$\perp$
3	8.1		×	0.00×0.5-1.6	-1. 60 5. 20 × 0. 5 – 1. 6	1.00	1.00		OK OK	V(は)	OK OK		+
1	9	0		$0.00 \times 0.8 + 2.60 \times 0.8 - 1.0$	1. 08 2. 60×0. 8+2. 60×0. 8+0. 23-1. 0	3. 39	3. 39	H04(ち)	OK	H04(ち)	OK		
9	9	X	X	$5.50 \times 0.5 + 0.30 \times 0.5 - 1.6$	$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	0. 23 -1. 60	1 20	V01 (ات)	OK	V01(に)	OK		+
3		×	X	5. 50×0. 5+0. 30×0. 5-1. 6 5. 50×0. 5+2. 90×0. 5-1. 6	2. 60   5. 20×0. 5+0. 00×0. 5-1. 6	1.00		H03(と)	OK OK	H03(E)	OK OK		+
4		X	×	$5.50 \times 0.5 + 2.90 \times 0.5 + 1.6$ $5.50 \times 0.5 + 2.90 \times 0.5 - 1.6$	2. 60   0. 00×0. 5+0. 00×0. 5-1. 6	-1.60		H03(と)	OK OK	H03(E)	OK		+
5	-	X	×	$0.00 \times 0.5 + 2.90 \times 0.5 - 1.6$	$-0.15$ $0.00 \times 0.5 + 0.00 \times 0.5 - 1.6$	-1.60		V(は)	OK	V(は)	OK		$\top$
6	9	X	×	$2.60\times0.5+2.90\times0.5-1.6$	1. 15 5. $20 \times 0.5 + 2.60 \times 0.5 - 1.6$	2. 30	2. 30	H03(と)	OK	H03(と)	OK		1
	9	_	×	$2.90 \times 0.5 - 1.6$	-0. 15 0. 00×0. 5-1. 6	-1.60	<del>-</del> 0. 15	□(V)	OK	□(\(\bar{V}\)	OK		$\perp$
7. 5	9	_	×	$2.90 \times 0.5 + 0.73 - 1.6$	0.58 0.00×0.5-1.6	-1.60	0.58	V(ろ)	OK	V(ろ)	OK		
	+ _ +			[X8Y9] 2.90 $\times$ 0.5 $\times$ 0.455/0.91	0.73		0.50	W/7\	017	W/7\	017		+
	9	_	×	2.90×0.5+0.73-1.6	0. 58 0. 00×0. 5−1. 6 0. 73	-1.60	0. 58	V(ろ)	OK	V(ろ)	OK		
8.5			I	[X8Y9] $2.90\times0.5\times0.455/0.91$	0.73				I				+
	0		V			_1 60	1 00	V(1+)	∩K	V(34)	$\cap V$		- 1
9. 5	9 9	X	X	$2.60 \times 0.5 + 2.60 \times 0.5 - 1.6$ $2.60 \times 0.8 + 2.60 \times 0.8 - 1.0$	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	-1. 60 3. 16	1.00	V(は) H04(ち)	OK OK	V(は) H04(ち)	OK OK		+

橋本不動産一級建築士事務所 1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第へ-1378号 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松信広

備考

 本認
 設計者
 担当者
 図面名称

 西林口2期8-8号地 新築工事
 作成日
 2021/03/18
 更新日
 2023/03/09
 SCA = E

審查済

<u>枉接</u>	合部判定	表_														
階	通し柱	柱化	立置		禺柱		計算	<b>章</b> 式		N	柱	<u> </u>	柱肺	却	胴差と	通し柱
		X	Y	階数1又 は階数2 の2階	階数2の 1階	X方向		Y方向			仕様	判定	仕様	判定	仕様	判定
2		1	2	0	_	0.00×0.8-0.4		2.60×0.8-0.4	1.68	1.68		OK	V01(~)	OK		
		3.3	2	X	_	5. 20×0. 5-0. 6	2.00	0.00×0.5-0.6	-0.60	2.00		OK	H03(と)	OK		
		4	2	X		5. 20×0. 5-0. 6		2.60×0.5-0.6	0.70	2.00		OK	H03(と)	OK		
		6.5	2	0	_	2.60×0.8-0.4	1	2.60×0.8-0.4	1.68	1.68		OK	V01(~)	OK		
		7.3	2	X	_	2.60×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	0.70	V(は)	OK	V(1t)	OK		
		9.5	2	X	_	2.60×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	0.70	(1)	OK	V(1t)	OK		
		10.5	2	0	_	2.60×0.8-0.4		2.60×0.8-0.4	1.68	1.68		OK	V01(~)	OK		+
		1	3	×	_	0.00×0.5-0.6		0.30×0.5-0.6	-0.45	-0.45	□(N)	OK	□(V)	OK		+
		6.5	3	×	_	0.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(い) □(い)	OK OK	□( <i>V</i> )	OK OK		+
		6. 5 10. 5	3	×	_	0.00×0.5-0.6 0.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6 2.60×0.5-0.6	-0. 60 0. 70	-0. 60 0. 70		OK OK	□(い) V(は)	OK OK		+
		4	3.9	×	_	0.00×0.5=0.6		2. 60×0. 5−0. 6	0. 70	0. 70	V(は)	OK OK	V(12)	OK OK		+
		4.5	3. 9	×	_	0.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(\(\rac{1}{2}\)	OK OK	□(\v)	OK OK		+
			3. 9	×	_	0.00×0.5 0.6		2. 60×0. 5-0. 6	0.70	0. 70	V(は)	OK	V(lt)	OK		+
		1	4	×	_	0.00×0.5-0.6		2.90×0.5-0.6	0.85	0. 85	V(は)	OK	V(12)	OK		
		7	4	×	_	0.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(\(\))	OK	(V)	OK		
		7. 3	4	X	_	0.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(N)	OK	□(\(\mu\)	OK		1
		7	4. 5	X	_	0.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(N)	OK	□(\(\mu\)	OK		
		1	5	×	_	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(\(\mu\)	OK	□(\(\bar{\chi}\))	OK		
		4	5	X	_	0.00×0.5-0.6	-0.60	$(2.00+0.50)\times0.5-0.6$	0.65	0.65	V(ろ)	OK	V(ろ)	OK		
		5	5	X	_	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(\v)	OK	□( <i>l</i> v)	OK		
		6	5	X	_	$0.00 \times 0.5 - 0.6$	-0.60	$(2.00+0.50)\times0.5-0.6$	0.65	0.65	V(ろ)	OK	V(3)	OK		
		10.5	5	X	_	0.00×0.5-0.6	-0.60	$2.90 \times 0.5 - 0.6$	0.85	0.85	V (は)	OK	V (は)	OK		
		7	5. 5	X	_	$(2.00+0.50)\times0.5-0.6$	0.65	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.65	V(ろ)	OK	V(ろ)	OK		
		8	5. 5	X	_	$(2.00-0.50) \times 0.5-0.6$		$0.00 \times 0.5 - 0.6$	-0.60	0.15	V(ろ)	OK	V(3)	OK		
		10.5		X	_	0.00×0.5-0.6		$0.00 \times 0.5 - 0.6$	-0.60	-0.60		OK	□(N)	OK		
		4	6	×	_	0.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60		OK	□(\(\mu\)	OK		1
		5	6	×	_	0.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(\(\mu\))	OK		+
		6	6	X	_	0.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(N)	OK	□(V)	OK		+
		7	6.5	X	_	0.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(V)	OK	[(V)]	OK		+
		10. 5	6.5	X	<u> </u>	0.00×0.5-0.6		2.90×0.5-0.6	0.85	0.85	V(tt)	OK OK	V(t)	OK OV		+
		3.3	7	×	_	$0.00 \times 0.5 - 0.6$ $2.60 \times 0.5 - 0.6$		0.00×0.5-0.6 0.00×0.5-0.6	-0. 60 -0. 60	-0. 60 0. 70	□(い) V(は)	OK OK	□(い) V(は)	OK OK		+
		<u>ა. ა</u> 4	7	×		2.60×0.5-0.6	0.70	$(2.00\pm0.50)\times0.5-0.6$	0.65	0. 70		OK OK	V(12)	OK OK		+
		5	7	×	_	4.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60		V01((C)	OK	V01(12)	OK OK		+
		6	7	×	_	4.00×0.5 - 0.6	1	$(2.00+0.50)\times0.5-0.6$	0.65		V01((C)	OK OK	V01((C)	OK		+
		7	7	X	_	0.00×0.5-0.6		5. 20×0. 5-0. 6	2.00	2.00		OK	H03(と)	OK		
		1	8	X	_	0.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60		OK	□(\(\bar{\chi}\)	OK		1
		3. 3	8	×	_	0.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60		OK	□(\(\mu\)	OK		
		5	8	X	_	$0.00 \times 0.5 - 0.6$		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60		OK	□(V)	OK		
		6	8	X	_	$0.00 \times 0.5 - 0.6$	-0.60	$2.60 \times 0.5 - 0.6$	0.70	0.70	V (は)	OK	V (は)	OK		
		7	8	×	_	0.00×0.5-0.6	-0.60	5. 20×0. 5-0. 6	2.00	2.00	H03(と)	OK	H03(と)	OK		
		1	8.2	X	_	0.00×0.5-0.6	-0.60	2.60×0.5-0.6	0.70	0.70	V (は)	OK	V (は)	OK		
		3.3	8.2	X	_	0.00×0.5-0.6	-0.60	$0.00 \times 0.5 - 0.6$	-0.60	-0.60	□(\v)	OK	□( <i>l</i> \)	OK		1
		10.5	8.5	X	_	0.00×0.5-0.6	-0.60	$0.00 \times 0.5 - 0.6$	-0.60	<b>-</b> 0. 60	□(\v)	OK	□( <i>l</i> )	OK		
		1	9	0	_	$2.60 \times 0.8 - 0.4$		$2.60 \times 0.8 - 0.4$	1.68	1.68		OK	V01(\shape )	OK		
		2	9	X	_	0.30×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.45		OK	□( <i>V</i> )	OK		
		3	9	×	_	2.90×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	0.85		OK	V(tt)	OK		
		3.3	9	X	_	0.00×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60		OK	□(V)	OK		
		4	9	X	_	2.90×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	0.85		OK OK	V(は)	OK OK		+
		<u>5</u>	9	X	_	2.90×0.5-0.6		0.00×0.5-0.6	-0.60	0.85		OK	V(は)	OK OV		+
		6	9	X	_	2.90×0.5-0.6		2.60×0.5-0.6	0.70	0.85		OK	V(tt)	OK OV		+
		7	9	×	_	0.00×0.5-0.6	1	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60		OK OV	□(V)	OK OK		+
		8 9.5	9	×	_	$2.90 \times 0.5 - 0.6$ $2.60 \times 0.5 - 0.6$		0.00×0.5-0.6 0.00×0.5-0.6	-0.60 -0.60	0. 85		OK OK	V(は) V(は)	OK OK		+
		9. 5 10. 5		0		2.60×0.5=0.6		0.00×0.5=0.6 0.00×0.8=0.4	-0.40	1. 68		OK	V(14) V01(~)	OK OK		+
				事務所		<u>;                                    </u>	1.00	U. 00 ∧ U. 8 U. 4	0.40	1.00	承認		<u>  VOI(* */  </u> 2 計 者	担当者	+	図面名



橋本不動産一級建築士事務所 1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第へ-1378号 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広

西林口2期8-8号地 新築工事

備考

OK 担当者 図面名称

2023/03/09

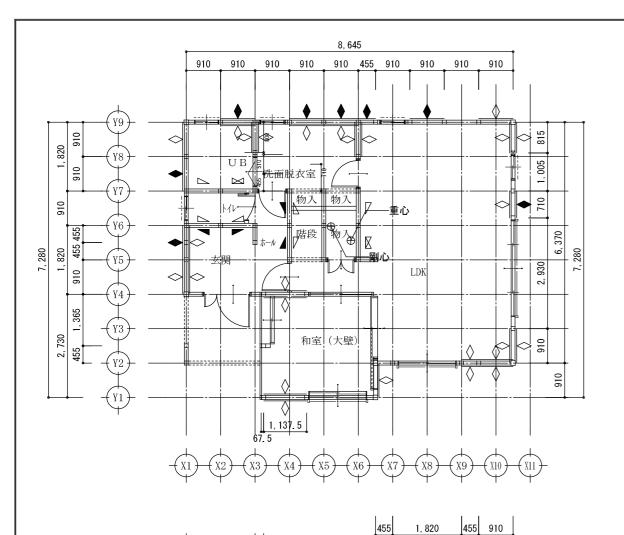
更新日

作成日

2021/03/18

柱 接 合 部 算 定 表 ( 2 階

SCAL



#### \_\_\_\_\_ 1 階平面図

2, 957. 5

8,645

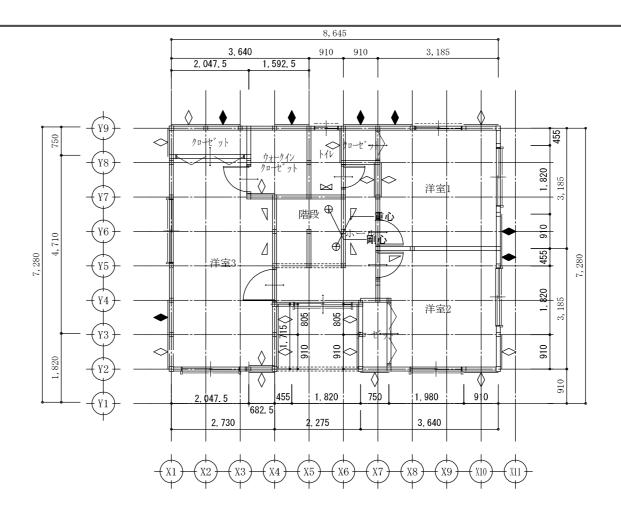
性能表示存在壁量算定表 単位 m												
階	方向	壁量	準耐力壁等壁量	存在壁量								
2	X	30. 247	0.000	30. 247								
	Y	36. 393	0.000	36. 393								
1	X	49.635	0.000	49. 635								
	Y	48.662	0.000	48. 662								

1,820 227 5

──筋交い凡例── 柱脚 ∠ 柱頭

3,640

性能	性能表示壁量判定表									
階	方向	存在壁量		耐震		耐風				
			必要壁量	判定	壁余裕度	必要壁量	判定	壁余裕度		
2	X	30. 247	27.850	OK	1.08	11. 538	OK	2. 62		
	Y	36. 393	27.850	OK	1.30	20. 683	OK	1. 75		
1	X	49. 635	46. 755	OK	1.06	25. 079	OK	1. 97		
	Y	48.662	46.755	OK	1.04	36. 837	OK	1. 32		



## 2 階平面図

性能表示必要壁量算定表 単位 m									
床面積(地震力)に対する必要壁量									
階	方向	床面積	乗ずる数値	必要壁量					
2	X	67.76	0.411	27.850					
	Y								
1	X	67.76	0.690	46. 75					
	Y								
見付	面積	(風圧力)に	対する必要	<b>達量</b>					
階	方向	見付面積	乗ずる数値	必要壁量					
2	X	17. 22	0.670	11. 538					
	Y	30.87		20.683					
1	X	37. 43		25. 079					
	Y	54. 98		36. 837					

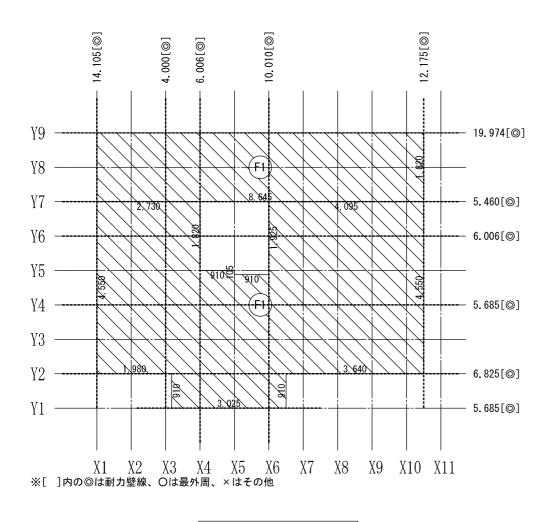
床面積(地震力)に係る条件
■ 壁・屋根の重量が重い建築物(土蔵造、瓦葺等)
□ 屋根の軽い建築物(金属板、スレート葺等)
地震地域係数 Z 1.0
□ 多雪区域
□ 勾配低減
Rf=2階床面積/1階床面積=1.000
K1=0. 4+0. 6Rf=1. 000
K2=1.3+0.07/Rf(Rfが0.1より小さい場合2.0)=1.370
1 階乗ずる数値=0.690K1
2階乗ずる数値=0.300K2
見付面積(風圧力)に係る条件
地域基準風速 Vo(m/s) 34
7 -m =n =1 +v

建物諸元	
建物名称	西林口2期8-8号地
平面単位モジュール	910. 0
階数	2
屋根	重い屋根
多雪区域	外
地震地域係数 Z	1.0
地域基準風速 Vo(m/s)	34
基準法の床面積 m <sup>2</sup>	
1階	54. 22
2階	57. 27
延床面積 m²	111. 49
性能表示の壁量計算用床面積 m <sup>2</sup>	
1階	67. 76
2階	67. 76
屋根勾配	0. 45
立面上の屋根厚さ	180. 0
階高 mm	
1 階	2730. 0
2階	2634. 0
軸組階高 mm	
1階	2730. 0
2 階	2670. 0
目標等級	
耐震等級(倒壊防止・損傷防止)	3
耐風等級	2
耐積雪等級	
老   図 面 名 称	

橋本不動産一級建築士事務所 1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第~-1378号 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松信広

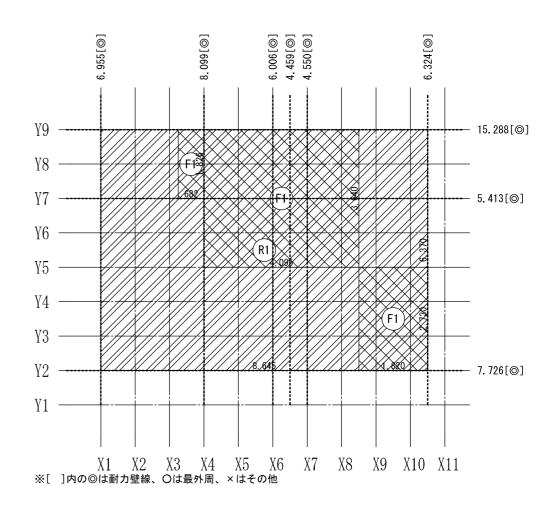
工事名		承 認	設計者	担当者	図面名称	No.
西林口2期8-8号地 新築工事					耐力壁図 (長期)	番 耸 済
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/03/10	SCA	- (一財) 滋賀県建築住宅セン





## 2階水平構面図

耐力	壁線	チェッ	ク表			単位	m	
階	方向	通り	計算式	存在壁量	奥行長	奥行長×0.6	判定	耐力壁線間距離
2	X	2	3.410+1.950+2.366	7. 726	8. 645	5. 187	0	4 550
		7	1.773+3.640	5. 413	8.645	5. 187	0	4. 550
		9	2. 366+2. 639+2. 639+2. 639+2. 639+2. 366	15. 288	8. 645	5. 187	0	1.820
	Y	1	2. 366+2. 639+1. 950	6. 955	6. 370	3. 822	0	9 720
		4	2. 366+2. 093+1. 820+1. 820	8. 099	6.370	3. 822	0	2. 730
		6	1.820+1.820+2.366	6.006	6.370	3. 822	0	1. 820
		6. 5	2.366+2.093	4. 459	6.370	3. 822	0	0. 455
		7	4. 550	4. 550	6.370	3. 822	0	0. 455
		10.5	2. 366+1. 319+2. 639	6. 324	6.370	3. 822	0	3. 185
1	X	1	5. 685	5. 685	3. 033	1. 820	0	0.010
		2	2. 275+4. 550	6. 825	8.645	5. 187	0	0.910
		4	5. 685	5. 685	8.645	5. 187	0	1. 820
		6	3.003+3.003	6.006	8.645	5. 187	0	1. 820
		7	1.820+3.640	5. 460	8.645	5. 187	0	0.910
		9	4.550+4.550+4.550+1.319+2.639+2.366	19. 974	8.645	5. 187	0	1.820
	Y	1	4.550+4.550+2.639+2.366	14. 105	6.370	3. 822	0	1 000
		3	4. 000	4.000	6.370	3. 822	0	1. 820
		4	3.003+3.003	6.006	7. 280	4. 368	0	0.910
		6	3.640+1.820+4.550	10.010	7. 280	4. 368	0	1. 820
		10.5	4.550+3.550+4.075	12. 175	6. 370	3. 822	0	4. 095



## 小屋水平構面図

床凡例			
記号	仕様	倍率	表示
F1	構造用合板24mm以上、根太なし直張り4周釘打ち、N75@150以下	3. 00	

屋根凡	_例		
記号	仕様	倍率	表示
R1	勾配30度(5寸)以下、構造用合板9mm以上、垂木@500以下、転ばし、N50@150以下	0. 70	

橋本不動産一級建築士	上事務所
1 級建築士事務所 滋賀県知事登録	第へ-1378号
1級建築士 大臣登録 第193314号	赤松 信広

工事名		承認	設計者	担当者	図面名称	塞香洛	
西 林 口 2 期 8 - 8 号 地 新 築 工 事					水平構面図	8 9 7	
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/03/13	SCAI	(ビー財) i滋賀県建築住宅センター	

		床倍率		豆盂紅皙 /	(0. 古/艮#	H III JAHT	V (O II) X I	単位	m
階	方向	通り	通り	<u>区囲計昇(</u> Q	Q:床/ <u>医</u> fl	上 上	$A: (Q+H) \times L$ A	$\Sigma A/\Sigma L$	平均存在床倍率 ΣA/ΣLの最小
2	X	2-7	2-5	0.70	0.00	6. 825	4. 777	1. 331	1. 331
				3. 70	0.00	1.820	6. 734		
			F 7 0	計	0.00	8. 645	11.511	0 100	
			5-7.0	0. 70 3. 70	0.00	2. 730   4. 095	1. 911 15. 151	2. 120	
				0.70	0.00	1. 820	1. 274		
				計		8. 645	18. 336		
			7.0-7	0.70	0.00	2.047	1. 432	2. 357	
				3. 70	0.00	0. 682	2. 523		
				3. 70 0. 70	0.00	4. 095 1. 820	15. 151 1. 274		
				計	0.00	8. 644	20. 380		
		7-9		0.70	0.00	2. 047	1. 432	2. 357	2. 357
				3.70	0.00	0.682	2. 523		
				3. 70	0.00	4. 095	15. 151		
				0.70	0.00	1. 820	1. 274		
	Y	1-4	1-3.3	<u>計</u> 0.70	0.00	8. 644	20. 380	0. 700	0.700
	1	1 1	3. 3-4	0.70	0.00	4. 543	3. 180	1. 560	0.100
			0.01	3. 70	0.00	1. 826	6. 756	1.000	
				計		6.369	9. 936		
		4-6		0.70	0.00	2. 730	1. 911	2. 414	2. 414
				3. 70	0.00	3. 640	13. 468		
		6-6. 5		計 0.70	0.00	6. 370 2. 730	15. 379 1. 911	2. 414	2. 414
		0 0.5		3. 70	0.00	3. 640	13. 468	2. 414	2. 415
				計		6. 370	15. 379		
		6. 5 <del>-</del> 7		0.70	0.00	2. 730	1. 911	2. 414	2. 414
				3.70	0.00	3. 640	13. 468		
		7 10 E	7 0 E	計 0.70	0.00	6. 370	15. 379	9 414	1 005
		7-10. 5	7-8. 5	0. 70 3. 70	0.00	2. 730 3. 640	1. 911 13. 468	2. 414	1. 985
				計	0.00	6. 370	15. 379		
			8. 5-10. 5	3. 70	0.00	2. 730	10. 101	1. 985	
				0.70	0.00	3.640	2. 548		
	,,	1.0		計		6.370	12. 649		0.000
1	X	1-2 2-4		3. 00 3. 00	0.00			3. 000 3. 000	3. 000 3. 000
		4-6	4-4.9	3.00	0.00		+	3. 000	2. 368
		1 0	4. 9-5	3.00	0.00	3. 640	10. 920	2. 684	2.000
				0.00	0.00	0.910	0.000		
				3.00	0.00	4. 095	12. 285		
			5-6	計 3.00	0.00	8. 645	23, 205	2 260	
			5-0	0.00	0.00	2. 730 1. 820	8. 190 0. 000	2. 368	
				3. 00	0.00	4. 095	12. 285		
				計		8. 645	20. 475		
		6-7		3.00	0.00	2. 730	8. 190	2. 368	2. 368
				0.00	0.00	1. 820	0.000		
				3.00 計	0.00	4. 095 8. 645	12. 285 20. 475		
		7-9		3.00	0.00	0.040	20.410	3. 000	3.000
	Y	1-3		3.00	0.00	4. 550	13. 650	3. 000	3.000
				3.00	0.00	1.820	5. 460		
			0.00	計	0.00	6. 370	19. 110	0.005	
		3-4	3-3. 2	0.00	0.00	0. 910	0.000	2. 625	2. 625
				3. 00 3. 00	0.00	4. 550 1. 820	13. 650 5. 460		
				計	3. 00	7. 280	19. 110		
			3. 2-4	3.00	0.00	5. 460	16. 380	3. 000	
				3. 00	0.00	1.820	5. 460		
		1.0	1	計	0.00	7. 280	21. 840	0.050	0.000
		4-6	4 <del>-</del> 5	3. 00 0. 00	0.00	3. 640 1. 820	10. 920 0. 000	2. 250	2. 206
				3. 00	0.00	1. 820	5. 460		
				計	3. 30	7. 280	16. 380		
			5-6	3.00	0.00	3. 535	10.605	2. 206	
				0.00	0.00	1. 925	0.000		
				3.00	0.00	1. 820	5. 460		
		6-10.5	6-6.5	3 00	0.00	7. 280	16. 065	3. 000	2. 625
		0 10.0	0.0	3. 00 3. 00	0.00	5. 460 1. 820	16. 380 5. 460	5.000	2. 628
				計	0.00	7. 280	21. 840		
	1		6. 5-10. 5	0.00	0.00	0.910	0.000	2. 625	
					0.00	4. 550	13. 650		
				3.00		1.000			
				3.00 3.00 計	0.00	1. 820 7. 280	5. 460 19. 110		

必要	必要床倍率計算表												
階	方向	通り	上階壁線	α	耐力壁線間距離	壁線方向距離	耐震必要床倍率			耐原	虱必要床倍率	We an	06
							乗ずる数値	CE	倍率	乗ずる数値	CW	· WS22 倍率	00
				1	2	3	4	<b>⑤=④</b> /2	①×②	6	⑦=⑥×1.4	$1\times7$	
									×(5)		⑦=⑥×2.8	$\times 2/3$	
2	X	2-7	_	1.0	4. 550	8. 645	0. 411	0. 206	0. 938	0. 670	0. 938	0. 494	
		7-9	_	1.0	1.820	8. 645			0.375			0. 198	
	Y	1-4	-	1.0	2. 730	6. 370			0. 563			0.402	
		4-6	_	1.0	1.820	6. 370			0. 375			0. 268	
		6-6.5	_	1.0	0. 455	6. 370			0.094			0.067	
		6.5-7	_	1.0	0. 455	6. 370			0.094			0.067	
		7-10.5	_	1.0	3. 185	6. 370			0.657			0.469	
1	X	1-2	無	0.5	0.910	3. 025	0. 690	0. 345	0. 157		1.876	0. 283	
		2-4	無	0. 5	1.820	8. 645			0. 314			0. 198	
		4-6	無	0.5	1.820	8. 645			0.314			0. 198	
		6-7	無	0.5	0. 910	8. 645			0. 157			0.099	
		7-9	無	0. 5	1.820	8. 645			0.314			0. 198	
	Y	1-3	無	0. 5	1.820	6. 370			0. 314			0. 268	
		3-4	無	0.5	0. 910	7. 280			0. 157			0.118	
		4-6	無	0. 5	1. 820	7. 280			0. 314			0. 235	
		6-10.5	有	1.0	4. 095	7. 280			1. 413			1. 056	

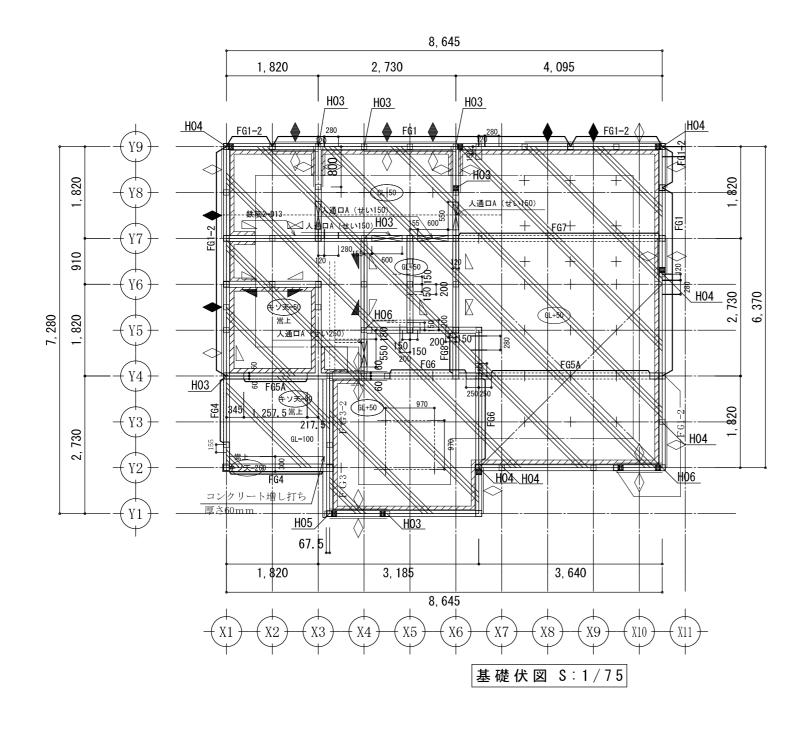
床倍	床倍率判定表									
階	方向	通り	平均存在床倍率	耐震必要床倍率	判定	耐風必要床倍率	判定			
2	X	2-7	1. 331	0. 938	OK	0. 494	OK			
		7-9	2. 357	0. 375	OK	0. 198	OK			
	Y	1-4	0.700	0. 563	OK	0. 402	OK			
		4-6	2.414	0. 375	OK	0. 268	OK			
		6-6.5	2. 414	0. 094	OK	0. 067	OK			
		6.5-7	2. 414	0. 094	OK	0. 067	OK			
		7-10.5	1. 985	0. 657	OK	0. 469	OK			
1	X	1-2	3.000	0. 157	OK	0. 283	OK			
		2-4	3.000	0. 314	OK	0. 198	OK			
		4-6	2. 368	0. 314	OK	0. 198	OK			
		6-7	2. 368	0. 157	OK	0.099	OK			
		7-9	3.000	0. 314	OK	0. 198	OK			
	Y	1-3	3. 000	0. 314	OK	0. 268	OK			
		3-4	2. 625	0. 157	OK	0. 118	OK			
		4 <del>-</del> 6	2. 206	0. 314	OK	0. 235	OK			
		6-10.5	2. 625	1. 413	OK	1. 056	OK			

床·	末・小屋梁の継手・仕口判定表 単位 m											
階	方向	通り	耐力壁線間距離	平均存在床倍率		床・小屋梁の約	<b>迷手・</b> 仕口					
					必要接合部倍率	継手・仕口	存在接合部倍率	判定				
2	X	2-7	4.550	1. 331	1. 121	J1	1. 900	OK				
		7-9	1.820	2. 357	0. 700	J1	1. 900	OK				
	Y	1-4	2.730	0. 700	0.700	J1	1. 900	OK				
		4-6	1.820	2. 414	0. 813	J1	1. 900	OK				
		6 <del>-</del> 6. 5	0.455	2. 414	0.700	J1	1. 900	OK				
		6. 5-7	0.455	2. 414	0. 700	J1	1. 900	OK				
		7-10.5	3. 185	1. 985	0. 700	J1	1. 900	OK				
1	X	1-2	0.910	3. 000	0.700	Ј1	1. 900	OK				
		2-4	1.820	3. 000	1.011	J1	1. 900	OK				
		4-6	1.820	2. 368	0. 798	J1	1. 900	OK				
		6-7	0.910	2. 368	0. 700	J1	1. 900	OK				
		7-9	1.820	3. 000	0. 700	J1	1. 900	OK				
	Y	1-3	1.820	3. 000	0. 700	Ј1	1. 900	OK				
		3-4	0.910	2. 625	0. 700	J1	1. 900	OK				
		4-6	1.820	2. 206	0. 743	J1	1. 900	OK				
		6-10.5	4. 095	2. 625	1. 989	J2	3. 000	OK				

橋本不動産一級建築士事務所 1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第へ-1378号 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広

工事名		承 認	設計者	担当者	図面名称	N
西林口2期8-8号地 新築工事					水平構面算定表	審查
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/03/13	SCA	ALE J/100





橋本不動	助産一語	級建築 🕽	上事務所
1級建築士事	事務所 滋賀	買県知事登録	第へ-1378号
1級建築士	大臣登録	第193314号	赤松 信広

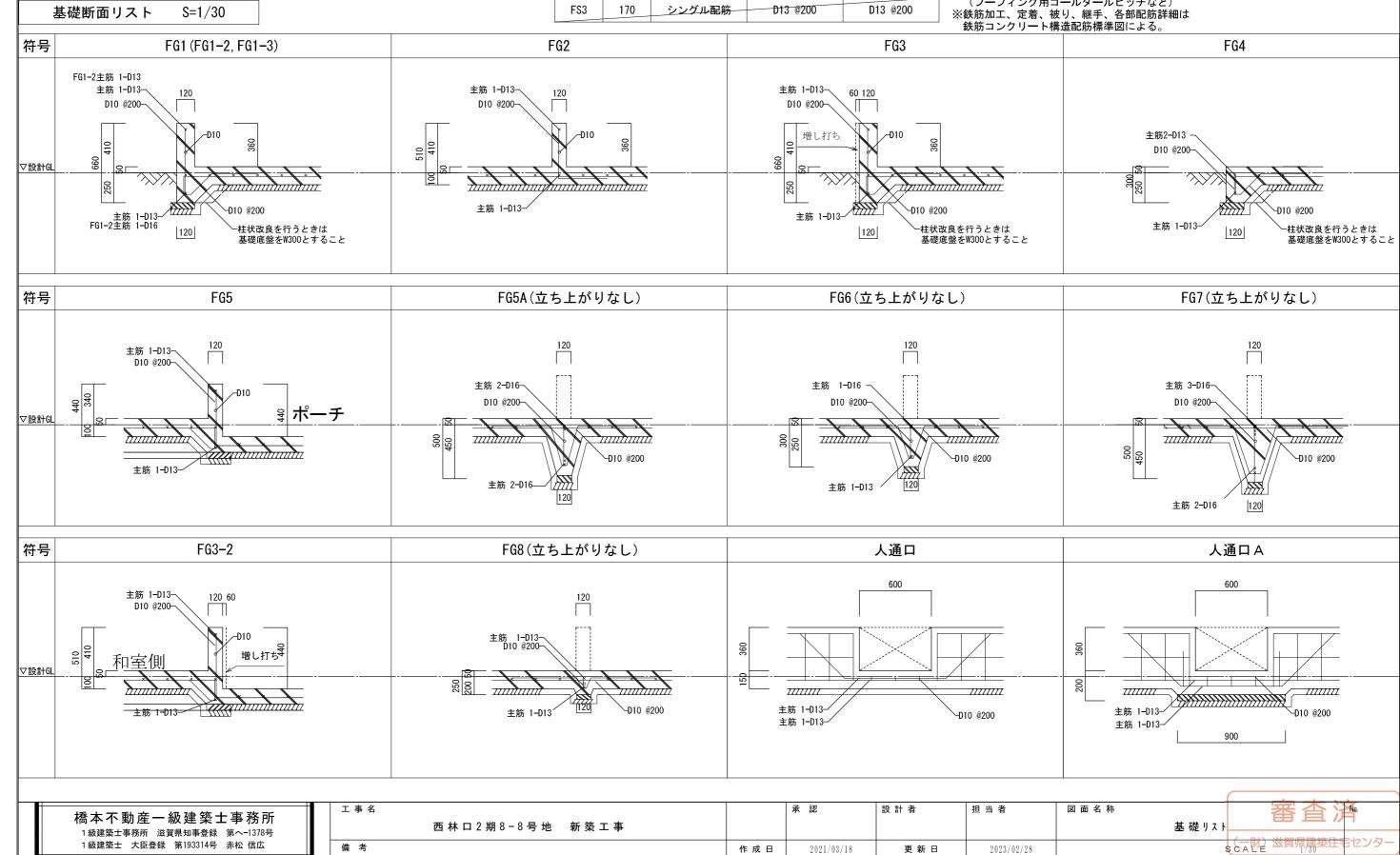
						塞杏洛
工事名		承 認	設 計 者	担当者	図 面 名 称	No.
西林口2期8-8号地 新築工事					基 礎 伏 図	(一財) 滋賀県建築住宅センター
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/02/28		SCALE 1/50,75

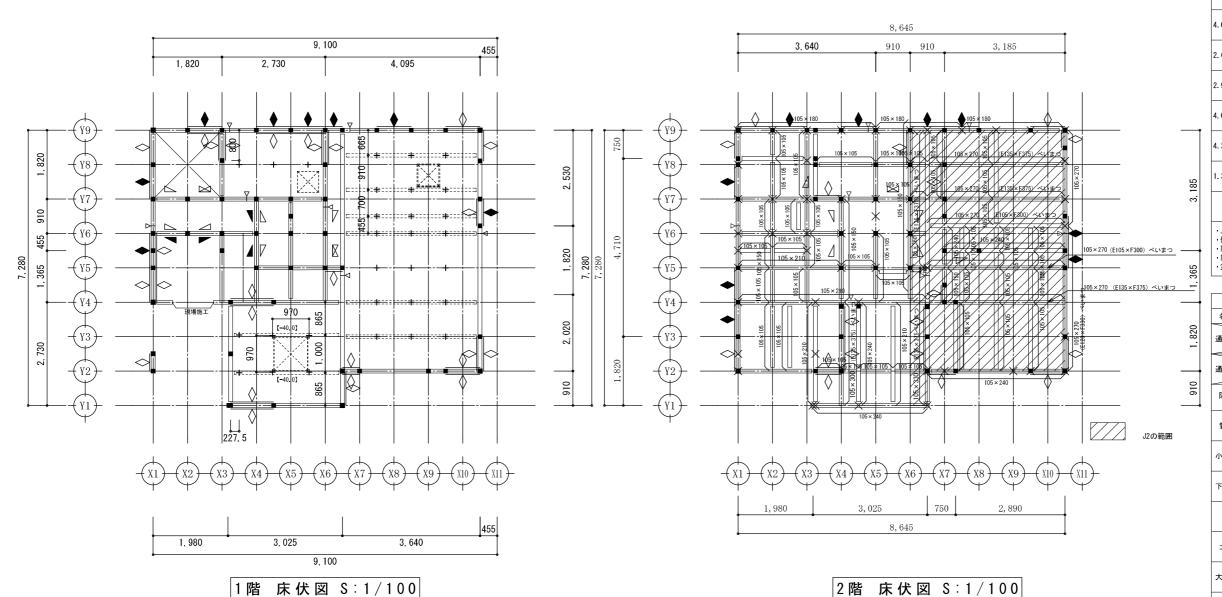


#### スラブ リスト

鉄筋: SD295A コンクリート: Fc=21N/mm2 符号 スラブ厚 位置 短辺(主筋方向) 長辺(配力筋方向) D13 @200 D13 @200 FS1 150 シングル配筋 D13 @150 FS2 150 D13 @150 シングル配筋 D13 @200 FS3 170 シングル配筋 D13 @200

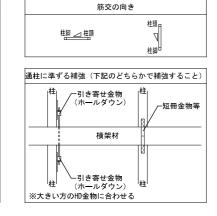
※配管のための穴の隙間には。防蟻性のある材料を充填する。 (フーフィング用コールタールピッチなど)





## 2階 床伏図 S:1/100

特 記 事 項 ※特記なき梁の梁幅は105とする。 ※特記なき梁の梁成は150とする。 ※構造材は全て無等級材とする。 ※床(バルコニーを含む)は全て 根太レス24mm以上の構造用合板千鳥貼りとする。 (四周釘打ちN75@150以下) (受材は1P×1P以内に配置) ※特記なき横架材の接合は下記のJ1とする。 J1:大入れ蟻掛け+羽子板ボルト(仕口) 又は腰掛け蟻(鎌)継ぎ+短冊金物(継手) J2:大入れ蟻掛け+羽子板ボルト×2(仕口)、 又は腰掛け蟻(鎌)継ぎ+短冊金物×2(継手) 通し柱と横架材の仕口 「大入れホゾ差し」又は 傾き大入れ」 + 「羽子板ボルト 又は 短冊金物 又は かね折り金物を用いて径12mmボルト締め」



倍率	記号	使 用 部 材 材質
2. 0倍		筋交 45×90 (シングル) 米橋
4. 0倍		筋交 45×90 (ダブル) 米橋
2.6倍		片面novopanSTPII9mm貼 受材真壁(床勝)(FRM-0179 釘N50 外周 @100 (四方固定) 釘N50 中通 @200
2. 9倍	•	片面novopanSTPI9mm貼 柱直打付け大壁(FRM-0177 釘N50 外周 @100 (四方固定) 釘N50 中通 @200
4. 0倍		片面novopanSTPⅡ9mm貼 受材真壁(床機)(告示1100 釘N50 外周 @75 (四方固定) 釘N50 中通 @150
4. 3倍	•	片面novopanSTPⅡ9mm貼 柱直打付け大壁(告示1100 釘N50 外周 @75 (四方固定) 釘N50 中通 @150
1.3倍		TRCダンパー(FRM-0372) 上記凡例の耐力壁と併用の時のみ使用可能
	非耐力壁	片面novopanSTPII 9mm貼 釘N50 外周 @200 (四方固定) 釘N50 中通 @300

・ 使用取り付け 金物の位置は4世が住場でが、保に直接)。 ・ 筋交仕口の取り付け金物は8P-2同等認定品とする。 ・ 筋交金物共に2マーク同等品(JIS規格)とする。 ・ 2重壁部分はクリア15確保のこと。(一体壁としない)

床伏図凡例

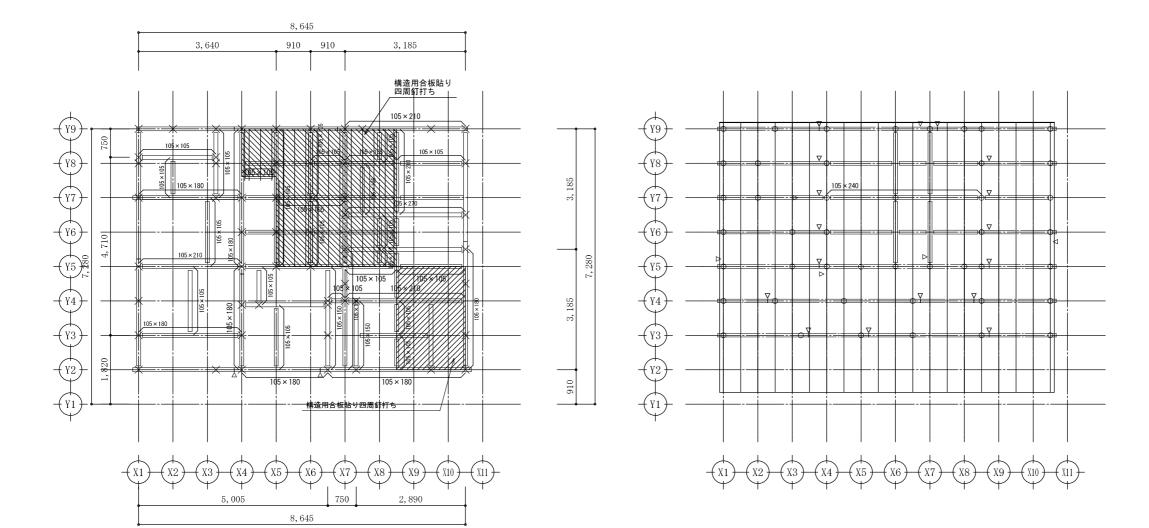
L			
	名称	記号	使 用 部 材
	通し柱		120×120 (1~2階) 杉 <b>集成材</b> (E65-F255 特記なき限りホプ3.0×9.0以下
	通し柱	0	120×120 (2~3 <u>階)</u> 杉集成材:E65-F255 特記なき限りホプ3.0×9.0以下
	隅柱		120×120 杉集成材:E65-F255 特記なき限りホゾ3.0×9.0以下
	管柱	_	105×105 杉集成材:E65-F255 特記なき限りホゾ3.0×9.0以下
	小屋東	0	90×90 @2,000 (外周105×105) 米松 (無等級) かすがい金物取付
	下階柱	×	下階の柱
	東	+	鋼製束
	土台		105×105 桧 (無等級) K3相当の防腐防蟻
	大引き	E:::::	90×90 桧 (無等級) K3相当の防腐防蟻
	梁∙桁	***	105×*** 米松KD (無等級)
	梁•桁	<***>	105×<***> RW集成材: E105-F300
	梁·桁	[***]	105×[***] 米松集成材: E120-F330
ĺ	棟木 隅木		105×105 米松 (無等級)
	母屋		90×90 @910 外周105×105 米松 (無等級)
Ì	下階桁	E:::::3	下階の桁
	垂木		45×60 @455 米松 (無等級)
	継手	$\Box$	

日本住宅・木材技術センターのスパン表による。

## 橋本不動産一級建築士事務所

1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第へ-1378号 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広

工事名		承 認	設計者	担当者	図面名称	審查済
西 林 口 2 期 8 - 8 号 地 新 築 工 事					床伏図	
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/03/13	sc	を上下財)滋算県建築住宅センタ



床伏図凡例 120×120 (1~2階) 杉集成材 < E65 - F255 特記なき限りホブ3.0×9.0以下 120×120 (2~3階) 杉**集成材**(E65-F255 特記なき限りホブ<del>3.0×9</del>.0以下 通し柱 回 120×120 杉集成材: E65-F255 特記なき限りホゾ3.0×9.0以下 隅柱 105×105 杉集成材: E65-F255 特記なき限りホゾ3.0×9.0以下 管柱 90×90 @2,000 (外周105×105) 米松 (無等級) かすがい金物取付 小屋束 0 X 下階柱 下階の柱 +鋼製束 束 105 × 105 土台 桧 (無等級) K3相当の防腐防蟻 90 × 90 大引き 桧 (無等級) K3相当の防腐防蟻 \*\*\* 105 × \*\*\* 梁·桁 米松KD (無等級) <\*\*\*> 105 × <\*\*\*> RW集成材: E105-F300 [\*\*\*] 105 × [\*\*\*] 米松集成材: E120-F330 棟木 105 × 105 米松 (無等級) 90×90 @910 外周105×105 母屋 米松 (無等級) 下階桁 下階の桁 45×60 @455 垂木 米松 (無等級) 継手

※上記凡例の樹種・材種は 全て同等品以上のものとする。

垂木・母屋の断面寸法は 日本住宅・木材技術センターのスパン表による。

|小屋伏図 S:1/100|

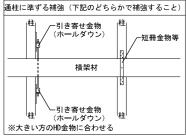
|屋根伏図 S:1/100|

特 記 事 項

※特配なき梁の梁幅は105とする。
※特記なき梁の梁幅は150とする。
※特記なき梁の梁成は150とする。
※構造材は全て無等級材とする。
※床 (バルコニーを含む) は全て
根太レス24mm以上の構造用合板千鳥貼りとする。
(四周釘打ちN75ē150以下)
(受材は1P×1P以内に配置)

※特記なき横架材の接合は下記のJJとする。
JJ: 大入九蟾掛け+羽子板ボルト(仕口)
又は腰掛け蟾(鎌)継ぎ+短冊金物(継手)
J2: 大入九蟾掛け+羽子板ボルト×2(仕口)、又は腰掛け蟾(鎌)継ぎ+短冊金物×2(継手)
通し柱と横架材の仕口
「大入れホゾ差し 又は 傾き大入れ」
「羽子板ボルト 又は 短冊金物 又はかね折り金物を用いて径12mmボルト締め」





橋本不動産	一級建築	生事務所
1級建築士事務所	滋賀県知事登	録 第へ-1378号
1級建築士 大臣	登録 第193314	号 赤松 信広

工 事 名 西 林 口 2 期 8 - 8 号 地 新 築 工 事		承認	設計者	担当者	図面名称 小屋伏図	審查済	
備考	作成日	2021/03/18	更新日	2023/03/10	SCA	L(E-財) 滋賀県建築住宅セン	9-

# **Panasonic**

## 新商品情報



## 住宅用 単結晶太陽電池モジュール MS240lpha/MS120lpha新発売!

25業 保証(無償)



 $MS240\alpha$ 

● 外形寸法:幅1,542×奥行780×高さ35(mm) ● 質量:13.5kg ●フレーム色:黒 希望小売価格 205.700円(税抜187.000円)

モジュール 変換効率\*\*3 **20.0**%



 $MS120\alpha$ 

● 外形寸法:幅810×奥行780×高さ35(mm) ● 質量:7.5kg ●フレーム色:黒 希望小売価格 88.000円(税抜80.000円)

120w

変換効率\*3

## 01|当社従来品\*\*と比べて搭載量がアップ

[ 当社従来品※4を設置した場合と、MS240α・MS120αを設置した場合の比較 ]

MP375α



搭載容量 3.37kW ※少数第2位切捨て MP375α×9枚

MP300α

搭載容量 3.9kW MP300α×13枚 MP250α

4.25kW MP250α×17枚

モジュール面積(m²)×1,000W

 $MS240\alpha \cdot MS120\alpha$ 



4.8<sub>kW</sub>

[建物条件]●寸法8480×7570mm ●スレート屋根 ●勾配4.5寸 ●ケラバ控え300mmの場合

#### 02 長期間の無償保証 モジュール出力保証25年(無償)・モジュール機器瑕疵保証15年(無償)

## **03** 高出力化技術採用(ハーフカットセル・マルチバスバー)

「ハーフカットセル採用]

#### 太陽電池セル1/2サイズ

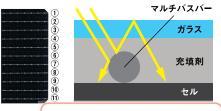
- ・電流値を半減し 内部抵抗損失を低減
- ・温度上昇を抑え、変換効率の 低減を抑制



[マルチバスバー(11本)採用]

#### 新商品の太陽電池セル

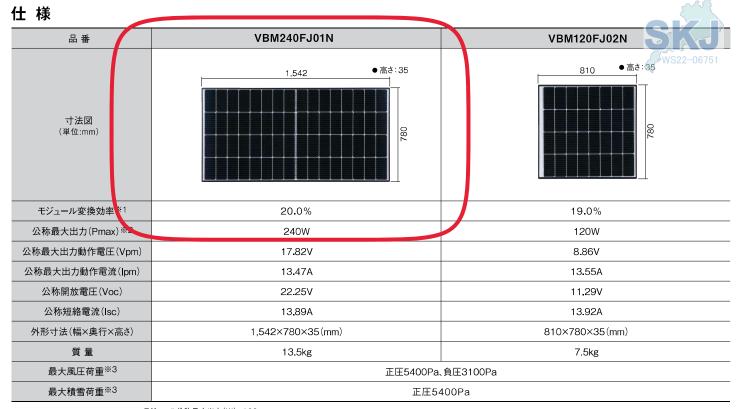
- ・電極間の距離が短く 電荷の送電ロスを抑制
- ・電極が丸く細く、ガラスで反射した 光を取り込みやすい



※1.太陽電池モジュールのJIS C 8918の7.1(性能)に示された公称最大出力は、10年で81%未満、または25年で72%未満になった場合に保証します。モジュール機器瑕疵は15年保証(無常します。※2.4、称表が出力の数値は 

太陽エネルギーの何%を電気エネルギーとして取り出せるかを表す指標です。※4.当社単結晶太陽電池モジュールとの比較。 ★記載内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

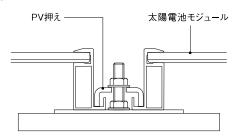
一財)滋賀県建築住宅センタ



\*\*1.太陽電池モジュールの変換効率(%)は  $\frac{\Xi \tilde{\Sigma}_2 - \mu C \tilde{\Sigma}_3 + L \tilde{\Sigma}_4 +$ 

#### 設置方法

#### ●モジュール固定イメージ図(野地ぴた以外)



#### ●設置方式と対応屋根材※4

屋根材	方式	外つばⅢ工法
	アンカー120/140	•
巨松工	支持瓦	•
厚物瓦	差込み	•
	開口付支持瓦	•
ROOGA	ROOGA支持瓦	•
スレート/	スリムマウント	•
アスファルトシングル	77. 1. 70	•
金属屋根	アンカー70	•

#### 関連部材

#### 屋内用集中型 パワーコンディショナ



96.5%

- ●3.0kWタイプ VBPC230NC2 希望小売価格 316,800円(税抜288,000円)
- ●4.0kWタイプ VBPC240NC2 希望小売価格 382,800円(税抜348,000円)
- ●5.5kWタイプ VBPC255NC2 希望小売価格 519,200円(税抜472,000円)

屋内屋外用兼用マルチストリング型 パワーコンディショナ(接続箱一体型)



## 2022年8月22日発売

一般·耐塩害仕様 ● 4.4kWタイプ VBPC244GM2T

希望小売価格 554.400円 (税抜504,000円)

●5.5kWタイプ 希望小売価格 657.800円

※一括制御リモコンが別途必要です。 品番:VBPR203M 希望小売価格 18,700円(税抜17,000円)

VBPC255GM2T (税抜598,000円)

2022年8月22日発売

一般·耐塩害仕様

希望小売価格 629,200円(税抜572,000円) ※一括制御リモコンが別途必要です。 品番:VBPR203M 希望小売価格 18.700円(税抜17.000円)

2022年8月22日発売

一般·耐塩害仕様

VBPC255GS2T

●5.5kWタイプ

パワーコンディショナ(接続箱一体型)

**記力変換効**率

96%

#### 創蓄連携システムS+



- ●パワーステーションS+(本体) LJRC41
- ●パワーステーションS+(蓄電池用コンバータ) LJDB151
- ●ネットリモコン LJNR01A
- ●リチウムイオン蓄電池ユニット(3.5kWh) LJB1235

希望小売価格 2,245,100円(税抜2,041,000円)※5※6

#### 接続箱



屋外用集中型

品番	NEW VBSSK2MA	NEW VBSSK3MA		
希望 小売価格	<b>33,000円</b> (税抜30,000円)	<b>40,700</b> 円 (税抜37,000円)		
受注 開始日	2022年12月	月21日(予定)		
 発売 開始日	2023年1月	23日(予定)		

※4.設置方式は、垂直積雪量100cm未満になります。垂直積雪量100cm以上につきましては、2023年上期に発売予定。また、設置方式を追加する場合もあります。※5.パワーステーションS+(一般仕様)、ネットリモコン、リチウムイオン 蓄電池ユニット(3.5kWh) 1台の合計価格。システムには電力切替ユニット等が必要です。※6.蓄電池ユニットは10年保証(無償)です。ネットリモコン、太陽光モニタ、AiSェG2、計測ユニ

#### パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 エナジーシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048

© Panasonic Corporation 2022 本書からの無断の複製はかたくお断りします。

このチラシの記載内容は2022年8月現在のものです。

(一財) 滋賀県建築住宅センター

<sup>※2.</sup>公称最大出力の数値は、JIS C8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、モジュール温度25℃での値です。

<sup>※3.</sup>金具の取付位置など固定方法により、荷重性能が異なります。風圧荷重と積雪荷重は社内基準によります。

## **Panasonic**

## 住宅用 太陽光発電システム 西林口2期8-8号地 太陽光

## 発電量シミュレーション 出カ日: 2023/02/15

見積日:2023/02/15 物件NO:N5HUA 提案NO:YG6RMB



#### 発電量シミュレーション 太陽光発電で光熱費を節約

年間推定発電量 5.535 kWh/年 年間推定発電金額 107.160 円/年 「内訳] 自家消費分 ※1 38,565 円/年

※1 発電し自家消費した分の単価(税込)を 25.71 円/kWh にて計算 2022年4月1日現在の電力単価です。ご契約の電気料金に合わせて変更をお願いします。

※2 発電し売電した分の単価(税込)を

売電する分 ※2

17.0 円/kWh にて計算

68,595 円/年

自家消費電力量を 1 500 kWh/年として計算しております。

自家消費率30%以上を満たしていない場合があります。 (10kW以上~50kW未満)

自家消費電力量は、ライフスタイルによって異なります。

自家消費電力量が変わると、金額換算も変わります。

#### 環境貢献度

#### いまこそクリーンエネルギーへ

石油削減量 1.228 リットル/年 CO2削減効果 ※4 2,144 kg-C02/年 スギ本数換算 ※5 153 本 森林面積換算 ※6 6.004 m<sup>2</sup>



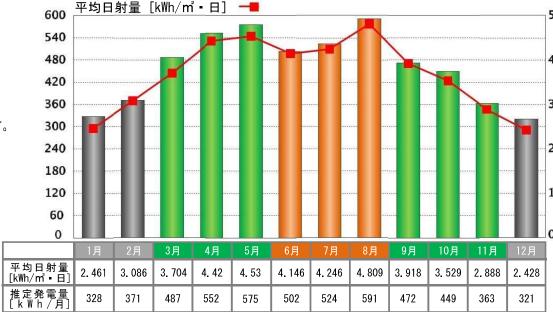
- ※3 石油削減量は「NEDO導入ガイドブック」より算出しています。
- ※4 CO2削減効果は「太陽光発電の調査研究」を基に算出しています。
- ※5 スギ1本あたり14kgのCO2吸収量(環境省・林野省資料より算出)
- ※6 森林1haあたり0.974t-C/ha吸収量(「NEDO導入ガイドブック」より算出)

#### シミュレーション結果の太陽光発電システム条件

気象観測地点 東近江 (滋賀) 緯度 35.06° 経度 136.19°

太陽雷池容量 4.8kW 240W×20枚

勾配(角度) 太陽電池容量 第1面 南南西 4.5寸 4.800W



月別推定発電量「kWh/月] === 12月~2月 === 3~5月、9~11月 === 6~8月

- ●発電量は、平均日射量データとしてNEDO/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」の値を用い、システムの 各損失を考慮して算出したものです。また、発電量の金額換算も記載の単価で算出したものであり、気象条件や 設置条件、電力単価等により、実際の発電量、発電金額と異なる場合があり、保証値ではありません。
- ●発電量シミュレーションは、影・積雪・経年劣化・出力抑制・力率一定制御などによる影響は考慮しておりません。
- ●JIS C 8907:2005「太陽光発電システムの発電電力量推定方法」に基づく各数値
- 温度補正係数:太陽電池モジュールの温度特性とMONSOLA-11のそれぞれ地域の月別日平均気温と 加重平均太陽電池モジュール温度上昇:21.5℃(屋根置き形の場合)から算出
- インバータ実効効率: 5,5~3,5%(パワーコンディショナにより異なります。)
- 総合設計係数 : 0.93 (総合設計係数からインバータ実効効率、温度補正係数を除く)
- ※昇圧回路付接続箱を用いた場合、約1%のロス率が発生する場合があります。
- ●発電量シミュレーション=月別推定発電量の合計(温度補正係数×インバータ実効効率×総合設計係数

×ピークカットのロス率×太陽電池容量×月平均日射量データ)

- ●ピークカットロス率の差は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び 温度条件により±4.5%程度の差がでる場合があります。
- ●実使用時の出力(発電電力)は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により異なります。 発電電力は最大でも太陽電池容量の70~80%程度になります。
- ●外つば2工法とV2H蓄電システムenep|at、屋内外マルチ型パワコン、屋外集中型パワコンの組合せについては、電流抑制により 最大1%程度下がる可能性があります。 ※設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域、および設置形態により異なります